



2019年度 ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場 実施報告書



2020年3月

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金

目次

はじめに	1
ユニバーサルスポーツの意義・競技開発の経緯・目的	2
2019年度開催概要	6
2019年度開催実績表	8
個別会場の概要	
鹿児島大会	10
宮崎大会	12
仙台大会	14
関大会	16
上三川大会	18
倉敷大会	20
音更大会	22
藍住大会	24
善通寺大会	26
富山大会	28
東御大会	30
北上大会	32
河北大会	34
須賀川大会	36
筑西大会	38
京都大会	40
橿原大会	42
南国大会	44
松山大会	46
越前大会	48
金沢大会	50
北九州大会	52
姫路大会	54
防府大会	56
竜王大会	58
広島大会	60

目次

青森大会	62
秋田大会	64
甲府大会	66
人吉大会	68
新潟大会	70
小城大会	72
長崎大会	74
千葉大会	76
和歌山大会	78
桶川大会	80
前橋大会	82
三島大会	84
米子大会	86
松江大会	88
亀山大会	90
日野大会	92
大阪大会	94
西尾大会	96
中津大会	98
豊見城大会※中止	100
厚木大会※中止	101
新聞記事等	102
競技団体紹介	108
司会者紹介	112

はじめに

この事業は、当基金の1982年設立当初より、障害のあるなしに関わらず、軽スポーツを通じ、共に楽しみ、交流することを目的として開催してきました。

とくに、1992年より、日本の自動車産業の労働組合で構成する「全日本自動車産業労働組合総連合会（略称：自動車総連：779,000人）」の結成20周年を機に、スポーツを通じて、障害のある方々と組合員とが、ふれあいを深める中から「自立と思いやりの心」を育むことを目的に、労働組合の参加型福祉活動として実施していこうと、当基金との共同開催で、本年で28年を迎えるに至りました。

このように、自動車総連からの物心両面にわたるご支援をいただきながら、開催初年度は全国7会場からスタートをきり、毎年開催地を拡大し、2018年度では、念願の47都道府県全ての会場で開催することとなりました。

本年度は、全国47会場での開催を目指しましたが、新型コロナウイルス感染症の状況悪化に伴い、3月実施予定の豊見城大会と厚木大会は中止することとし、45会場となりました。2会場は実施出来ませんでした。この継続的な広がり、全国の各地協（自動車総連）組合役員各位の周到な準備と、不断の努力の賜物であり、敬意を表するとともに、次年度は47都道府県での開催が実現できますよう、当基金もあらゆる支援や運営工夫に知恵を絞り、拡充に努めていきたいと考えています。

開催にあたっては、タレントの皆さん方における、気持ち和む進行や、障害の種別や程度でなるべく影響の少ないプログラムとして、ユニバーサルスポーツをキーワードに、日本福祉大学の藤田紀昭教授を中心とする大学生の皆さんに、独自のユニバーサルスポーツをお願いすると共に、公益社団法人日本エアロビック連盟、日本障害者フライングディスク連盟、仙台ユニバーサルスポーツ研究会、西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会の皆さんには、「ユニバーサル・レクリエーション」という、遊びを取り入れた軽スポーツで、人と人との心と体の距離を近くするプログラムを提供いただいております。反省、改善、研究等を繰り返しながら参加者にとって有意義な機会を提供させていただいております。

今後とも多くのご参加をお願い申し上げますとともに、ご参加の施設の皆さまはじめ、この事業に関わる多くの皆さまに御礼申し上げます。

2020年3月

公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金



ふれあいのスポーツ広場

—選手の様子と実行委員への影響

藤田紀昭

日本福祉大学教授

非常にユニークな競技種目

私が学生たちとともにお手伝いさせていただいているときのふれあいのスポーツ広場の競技種目は①ロープ送り、②リバース大玉ころがし、③風船バレー、④ユニバーサルストレッチ、⑤じゃんけんダンスの5競技である。いずれもふれあいのスポーツ広場のために開発したオリジナル競技である。競技は午前中は対戦型で盛り上がり、午後はみんなで一緒に楽しめる統合型競技という流れで実施している。

これらの競技の特徴は年齢や性別、障害の有無に関係なく誰でも参加できること、勝敗のある競技に関しては参加した人の誰

にでも勝つチャンスがあること、少人数でも多人数でも競技できることである。ふれあいのスポーツ広場の場合、選手と実行委員あわせて200人から700人とかなりの多人数で実施している。そして、午後実施するユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスは障害のある人とない人がためらうことなく交流しながら競技できる稀有のものと言える。このような特徴ある競技を行うふれあいのスポーツ広場は他の障害者スポーツ競技大会やレクリエーションイベントとは異なる非常にユニークなものといえる。

今回はこれらに参加した実行委員の皆さんに伝えていただいたアンケート調査の結



ロープ送り



じゃんけんダンス

果から選手の様子と実行委員の変化について報告する。アンケートは昨年度の狭山大会と磐田大会で実施し合わせて409人の実行委員中250人(61.1%)の方に回答していただいた。年齢は20代が約2割、30代が4割、40代が3割であった。両大会とも競技進行係や選手誘導係など運営に携わる実行委員に加えて、選手と一緒に競技する実行委員も多く参加しているのが特徴である。

実行委員は変化する

大会参加前後で実行委員の障害者に対する意識の変化について、「障害のある人はかわいそうだ」「障害のある人は暗い」「障害のある人は自分とは違う」といった質問項目のほぼすべてで点数が上がり、障害者に対してより肯定的な意識を持つようになった。つまりこの大会に参加することで障害や障害者に対する理解が進み、イメージが向上したといえる。

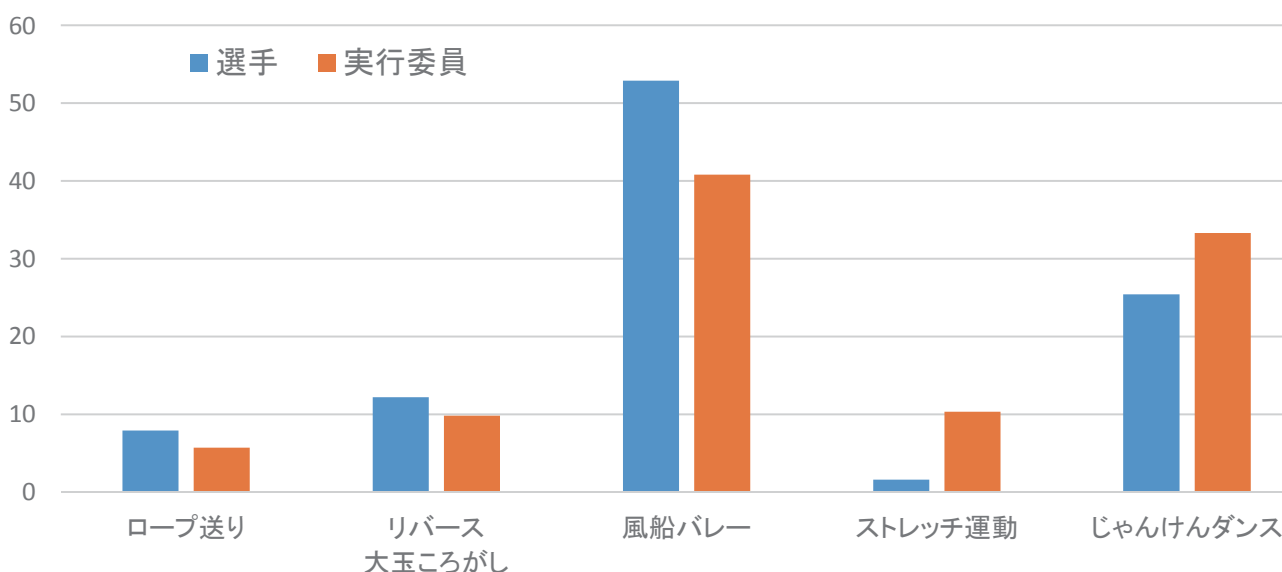
詳しくみると、女性よりは男性が、

年齢の比較的高い人よりは低い人が、そして初めて参加する人の方が2回以上参加している人より変化が明確であることがわかった。このことからとりわけ年齢の比較的若い人がこの大会に関わることの意義は大きいといえる。一方、運営に関わる実行委員と選手とともに競技に参加した実行委員の間では大きな差が見られなかった。これは午後実施されるユニバーサルストレッチとじゃんけんダンスには運営に関わっている実行委員も参加するため、両者の差が小さくなったものと推測できる。

風船バレーとじゃんけんダンスが特に楽しい

図1は選手が一番楽しそうだった競技と実行委員自身が一番楽しかった競技を尋ねた結果である。いずれも風船バレーが一番多く、次いでじゃんけんダンスという順番であった。風船バレーは比較的体を大きく動かすことのできる競技である。思い切り体を動かし、思いのままにならない風船を相手にすることで楽しさが増すのだと考

図1 選手が一番楽しそうだった競技・自身が一番楽しかった競技



えられる。

このほか大会の実施時間(約3時間40分)に関しては92%の人がちょうど良いと感じていた。実行委員の人数(狭山大会194名、磐田大会242名いずれも選手とともに競技参加した実行委員を含む)、選手の人数(狭山大会129名、磐田大会142名)は約70%の人がちょうど良いと感じていた。選手と接触する回数も70%の人がちょうど良いと答えた。そして、92%の人が今後もふれあいのスポーツ広場に参加したいと答えた。



ユニバーサルスポーツの意義

ユニバーサルスポーツにはいくつかの意義がある。まず、これまでスポーツが苦手だったり、参加しても勝てなかったりして、スポーツが好きでなかった人でもスポーツを楽しむことができるし、好きになれる可能性があるということである。スポーツは人類が生み出した優れた文化であるが、どちらかといえば、これまでは運動神経のいい人や力のある人、障害のない人が中心になって楽しんできた。ユニバーサルスポーツはそうでない人もスポーツに参加し、楽しむ、勝つチャンスがあるということである。

意義ある大会参加

これらの結果から、ふれあいのスポーツ広場は実行委員の皆さんには非常にポジティブに捉えられていることが分かった。また、障がい者や障害理解の面からみても意義あることが明らかになった。今後はそれぞれの競技がより楽しく感じられるよう工夫を重ねていきたい。

最後にお忙しい中アンケート調査にご協力いただいた実行委員の皆様にあらためてお礼申し上げます。



二つめは、「みんなで一緒」という点である。どんな人でも一緒に参加し、楽しめるスポーツだから参加している人同士、コミュニケーションがとりやすく、交流も多くなる。コミュニケーションが多くなり、交流が多くなれば仲良くなったり親しくなったりするチャンスも多くなる。

三つめはいろんな場面で利用できるという点である。学校や地域の運動会やレクリエーション大会では低学年と高学年、男と女、親と子、祖父母と孫、障害のある人とない人などいろんな取り合わせで楽しむことができる。高齢者や障害者の施設などでもスタッフも一緒に参加して楽しむことが

可能である。

このようにユニバーサルスポーツはスポーツをすべての人のものとし、真の意味で人類共通の文化とすることが可能なのである。

ユニバーサルスポーツ開発の経緯と目標

これまでふれあいのスポーツ広場には、ロープ送りや移動玉入れ、風船バレー、ユニバーサルストレッチやジャンケンダンスなどの新競技を提供してきた。

一日のプログラム構成は、午前中は対戦型で盛り上がり、後半はみんな一緒に楽しめる統合型を意識した形となっている。競技開発に際しては、先述のユニバーサルスポーツの条件に加え、200人から600人という大人数でもできるもの、100名前後のボランティアの方々が機能的に関わるもの、午後の競技では実行委員の皆さんも一緒に楽しめるもの、用具面では全国各地を移動するのに支障がないもの、といった条件が加わった。

どの競技にも言えることだが、最初からうまくことはない。工夫に工夫を重ねやっという競技になっていく。例えば風船バレー。最初に使った風船の数はたったの6個。これでは全員が風船に触れることができないということ70個ほどに風船を増やした。一番苦勞したのはネット。最初はバドミントンのネットをいくつつないで両サイドを二人で引っぱって支えていた。しかし、これではもっている人の負担が多いし、ネットの下を通る風船が多くでうまくいかなかった。バレーのネットはどうか？天井に飾っている万国旗は使えないか？な

どいろいろと考えた結果、現在の人間ネットという形に落ち着いたのである。たくさんボランティアの皆さんが参加しているからこそできる方法といえる。その他にも勝敗を決めるときの風船の数の数え方や膨らませた風船の口を止める方法などの改善が今も続いている。新競技をよりよくしていくには参加者や実行委員の皆さんの意見や協力が欠かせない。

新しいスポーツを作るということは優れて文化的な営みであり、するスポーツ、見るスポーツ、支えるスポーツなどと並んでスポーツの楽しみ方の一つといえる。スポーツづくりは一つ一つがオーダーメイド。諸条件の中で最善の形を求めていくこと。これがユニバーサルスポーツ作りの難しさでもあり、面白さでもある。今後も誰でもが楽しめるユニバーサルスポーツを開発していきたい。



日本福祉大学教授 藤田 紀昭さんプロフィール

研究職歴

- 1987 筑波大学修士課程体育研究科 終了
- 1987-1993 徳島文理大学一般教育
- 1993-2009 日本福祉大学社会福祉学部
- 1998-1999 ラフバラ大学(英国)客員研究員
- 2009-2015 同志社大学スポーツ健康科学部
- 2016- 日本福祉大学スポーツ科学部準備委員会委員長 全学教育センター教授
- 2017- 日本福祉大学 スポーツ科学部 学部長
- ◆スポーツ庁「スポーツ審議会健康スポーツ部会」委員、
スポーツ庁「運動・スポーツガイドライン(仮称)策定に向けた有識者会議」委員
(一財)日本ボッチャ協会 理事他

2019年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催概要

1. 目的 障害のあるなしに関わらず、共に取り組むことのできるスポーツを通じて、共生社会づくりのための一助とするために開催いたします。
2. 主催 全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）
公益財団法人国際障害者年記念ナイスハート基金
3. 共催 河北町(河北大会)/防府市(防府大会)/三幸・スポーツマックス共同事業体(亀山大会)
4. 後援 内閣府/スポーツ庁/鹿児島市/鹿児島市教育委員会/宮崎県/宮崎市/仙台市/仙台市障害者スポーツ協会/(福)仙台市障害者福祉協会/仙台市知的障害者関係団体連絡協議会/(福)仙台手をつなぐ育成会/(特活)仙台市精神保健福祉団体連絡協議会/岐阜県/関市/栃木県/上三川町/岡山県/倉敷市/倉敷市教育委員会/北海道/音更町/(福)音更町社会福祉協議会/徳島県/藍住町/藍住町教育委員会/香川県/善通寺市/富山県/富山市/富山市教育委員会/(福)富山県社会福祉協議会/(社)富山県手をつなぐ育成会/長野県/東御市/(福)東御市社会福祉協議会/岩手県/北上市/山形県/(福)河北町社会福祉協議会/福島県/須賀川市/須賀川市教育委員会/(公財)福島県障害者スポーツ協会/茨城県/筑西市/(福)筑西市社会福祉協議会/京都市/奈良県/橿原市/高知県/南国市/愛媛県/松山市/福井県/越前市/石川県/金沢市/福岡県/北九州市/兵庫県/姫路市/山口県/(福)山口県社会福祉協議会/(福)防府市社会福祉協議会/滋賀県/竜王町/広島市/青森県/青森市/秋田県/秋田市/連合秋田/(福)秋田市社会福祉協議会/山梨県/甲府市/熊本県/人吉市/新潟市/佐賀県/小城市/長崎県/長崎市/千葉市/千葉市教育委員会/和歌山県/埼玉県/桶川市/群馬県/前橋市/(福)前橋市社会福祉協議会/静岡県/三島市/鳥取県/米子市/島根県/松江市/三重県/亀山市/東京都/日野市/大阪府/大阪市/(福)大阪府社会福祉協議会/愛知県/西尾市/大分県/中津市/中津市教育委員会

5. 協 力 日本福祉大学
 仙台ユニバーサルスポーツ研究会
 公益社団法人日本エアロビック連盟
 日本障害者フライングディスク連盟
 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会

6. 開催地 鹿児島県 / 宮崎県 / 宮城県 / 岐阜県 / 栃木県 / 岡山県 / 北海道 / 徳島県 / 香川県 / 富山県 / 長野県 / 岩手県 / 山形県 / 福島県 / 茨城県 / 京都府 / 奈良県 / 高知県 / 愛媛県 / 福井県 / 石川県 / 福岡県 / 兵庫県 / 山口県 / 滋賀県 / 広島県 / 青森県 / 秋田県 / 山梨県 / 熊本県 / 新潟県 / 新潟県 / 佐賀県 / 長崎県 / 千葉県 / 和歌山県 / 埼玉県 / 群馬県 / 静岡県 / 鳥取県 / 島根県 / 三重県 / 東京都 / 大阪府 / 愛知県 / 大分県 / 45都道府県各1都市

7. 内 容

時間	プログラム	備考
10時	選手受付	
10時30分	開会式	
10時50分	第1競技 ロープ送り	
11時10分	第2競技 ホール・イン・ワン	
11時30分	第3競技 風船バレー	
11時50分	昼食 / 休憩	
12時30分	アトラクション	
13時00分	第4競技 ユニバーサルスポーツ体験	協力団体によるユニバーサルスポーツの指導と体験
14時00分	みんなで歌おう	
14時10分	閉会式	
14時20分	閉会 / 解散	

2019年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（上半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会 場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
1	鹿児島	鹿児島	4月8日(月)	鹿児島市民体育館	8	275	120	395
2	宮崎	宮崎	4月15日(月)	宮崎県体育館	8	253	66	319
3	宮城	仙台	4月20日(土)	宮城広瀬総合運動場体育館	7	138	118	256
4	岐阜	関	4月23日(火)	せきしんふれ愛アリーナ	10	254	61	315
5	栃木	上三川	5月11日(土)	日産自動車栃木工場体育館	8	163	115	278
6	岡山	倉敷	5月11日(土)	倉敷市立東中学校	8	239	138	377
7	北海道	音更	5月14日(火)	サンドームおとふけ	8	223	148	371
8	徳島	藍住	5月14日(火)	藍住町市民体育館	8	159	68	227
9	香川	善通寺	5月15日(水)	善通寺市民体育館	11	303	111	414
10	富山	富山	5月18日(土)	富山市八尾スポーツアリーナ	12	279	113	392
11	長野	東御	5月18日(土)	東御中央公園第1体育館	12	196	117	313
12	岩手	北上	5月20日(月)	北上総合体育館	8	211	102	313
13	山形	河北	5月21日(火)	河北町民体育館	6	255	96	351
14	福島	須賀川	5月25日(土)	須賀川アリーナ	11	286	97	383
15	茨城	筑西	6月1日(土)	筑西市立下館総合体育館	6	192	109	301
16	京都	京都	6月2日(日)	京都市障害者スポーツセンター	5	190	91	281
17	奈良	橿原	6月3日(月)	ジェイテクトアリーナ奈良	5	165	70	235
18	高知	南国	6月4日(火)	南国市立スポーツセンター	5	101	68	169
19	愛媛	松山	6月5日(水)	愛媛県総合運動公園体育館	10	319	130	449
20	福井	越前	6月9日(日)	越前市 AW-I スポーツアリーナ	6	118	70	188
21	石川	金沢	6月10日(月)	いしかわ総合スポーツセンター	11	466	96	562
22	福岡	北九州	6月10日(月)	北九州市立総合体育館	14	345	60	405
23	兵庫	姫路	6月12日(水)	広畑体育館	6	153	116	269
24	山口	防府	6月16日(日)	ソルトアリーナ防府	16	323	102	425
上半期合計					209	5,606	2,382	7,988

2019年度ナイスハートふれあいのスポーツ広場

開催実績表（下半期）

No.	開催地	開催都市	日程	会場	施設数	参加者数	実行委員他	合計
25	滋賀	竜王	9月29日(日)	竜王町ドラゴンスポーツセンター	9	183	100	283
26	広島	広島	10月5日(土)	マツダ体育館	5	289	95	384
27	青森	青森	10月7日(月)	新青森県総合運動公園マエダアリーナ	11	322	62	384
28	秋田	秋田	10月8日(火)	秋田県立武道館	11	246	122	368
29	山梨	甲府	10月9日(水)	山梨県緑が丘スポーツ公園体育館	6	157	85	242
30	熊本	人吉	10月12日(土)	人吉スポーツパレス	8	367	85	452
31	新潟	新潟	10月16日(水)	新潟市西川総合体育館	8	152	93	245
32	佐賀	小城	10月20日(日)	小城市三日月体育館	12	196	107	303
33	長崎	長崎	10月21日(月)	長崎県立総合体育館	8	244	83	327
34	千葉	千葉	10月21日(月)	千葉公園スポーツ施設体育館	11	234	102	336
35	和歌山	和歌山	10月23日(水)	和歌山県立体育館	13	353	99	452
36	埼玉	桶川	11月2日(土)	桶川サン・アリーナ	4	108	146	254
37	群馬	前橋	11月2日(土)	ヤマト市民体育館前橋	7	110	111	221
38	静岡	三島	11月9日(土)	横浜ゴム三島工場体育館	7	143	176	319
39	鳥取	米子	11月11日(月)	どらドラパーク米子市民体育館	8	165	64	229
40	島根	松江	11月12日(火)	松江市総合体育館	11	278	82	360
41	三重	亀山	11月16日(土)	亀山市西野公園体育館	8	166	81	247
42	東京	日野	11月16日(土)	日野市南平体育館	10	207	63	270
43	大阪	大阪	11月20日(水)	大阪府立体育会館	13	435	110	545
44	愛知	西尾	11月23日(土)	西尾市総合体育館	8	110	125	235
45	大分	中津	11月26日(火)	ダイハツ九州アリーナ	9	165	90	255
46	沖縄	豊見城	3月9日(月)	豊見城市民体育館	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止			
47	神奈川	厚木	3月24日(火)	厚木市荻野運動公園体育館	※新型コロナウイルス感染症の影響により中止			
下半期合計					187	4,630	2,081	6,711
年間合計					396	10,236	4,463	14,699



鹿児島大会

鹿児島県 4月8日（月） 鹿児島市民体育館

1. 実施概要

開催日 2019年4月8日（月）

会場 鹿児島市民体育館 鹿児島県鹿児島市坂之上 1-21-1 電話 099-261-5115

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 鹿児島県 / 鹿児島市 / 鹿児島市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	きずな学園	44	23	21
	A	しろやまの風	18	8	10
	B	デイセンターゆう	13	10	3
		セカンドハウスきずな野	61	46	15
ハートチーム	A	ふもと	33	21	12
	A	福祉作業所あすなろ	33	19	14
	B	サポートなごみ	43	25	18
		障害福祉サービス事業所 ウィズ	30	20	10
参加施設／団体合計			275	172	103
関係者等		自動車総連鹿児島地協	109		
		自動車総連本部	1		
		来賓	1		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	120		
参加者総計			395		

来賓 鹿児島市健康福祉局福祉部長 吉田 幸一様

実行委員 自動車総連鹿児島地協（議長 吉海江 俊也）

競技指導 日本エアロビック連盟 高岡 綾子 / 浅山 美樹

司会進行 風呂わく三 / 花仙

3. 開催の特色

鹿児島県において5回目の開催となります。

継続的に参加くださる施設が多く、今年
は400名弱の参加者となり、昨年よりも
人数が増えました。



4. 開催の経過

平成26年	7月14日	鹿児島県体育館
平成28年	5月30日	鹿児島市民体育館
平成29年	6月26日	鹿児島市民体育館
平成30年	4月9日	鹿児島市民体育館



宮崎大会

宮崎県 4月15日(月) 宮崎県体育館

1. 実施概要

開催日 2019年4月15日(月)
 場所 宮崎県体育館 宮崎県宮崎市宮崎駅東2-4-1 電話 0985-24-3975
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 宮崎県 / 宮崎市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	はにわの会仲間の家	39	25	14
		こすもす	30	20	10
	B	はばたき福祉作業所	19	10	9
		すくすく工房	34	25	9
ハートチーム	A	グリーンハート川南	41	31	10
		グリーンハート宮崎	21	14	7
	B	セサミ・ファーム	37	31	6
		あすなろの里	32	27	5
参加施設／団体合計		253	183	70	
関係者等	自動車総連宮崎地協		54		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		66		
参加者総計		319			

来賓 宮崎県福祉保健部次長 木原 章浩 様
 宮崎市福祉部長 高島 弘行 様

実行委員 自動車総連宮崎地協 (議長 江並 洋)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 田中 佑弥 / 下川 京芳 / 吉田 一博

司会進行 桂 扇生 / 花仙

3. 開催の特徴

今年は3年ぶりに宮崎県体育館で開くこととなり、宮崎県において11回目の開催となりました。宮崎県は、県内の北部（延岡市周辺）、中部（宮崎市周辺）、西部（都城市周辺）と、ローテーションにて巡回し開催しています。



4. 開催の経過

平成21年	2月23日	宮崎市総合体育館
平成22年	2月22日	宮崎市総合体育館
平成23年	4月25日	延岡市民体育館
平成24年	4月23日	早水公園体育文化センター体育館
平成25年	4月22日	宮崎体育館
平成26年	4月21日	延岡市民体育館
平成27年	4月20日	早水公園体育文化センター
平成28年	4月18日	宮崎県体育館
平成29年	4月17日	延岡市民体育館
平成30年	4月16日	早水公園体育文化センター



仙台大会

宮城県 4月20日(土) 宮城広瀬総合運動場体育館

1. 実施概要

開催日 2019年4月20日(土)

会場 宮城広瀬総合運動場体育館 宮城県仙台市青葉区上愛子字松原 39-1 電話 022-392-5340

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 仙台市 / 仙台市障害者スポーツ協会 / (福) 仙台市障害者福祉協会 / 仙台市知的障害者関係団体連絡協議会 / (福) 仙台手をつなぐ育成会 / (特活) 仙台市精神保健福祉団体連絡協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	愛子福祉会いずみ授産所	30	16	14
	すていじ仙台	24	19	5
	(福) 愛泉会 萩	10	8	2
	梨花	8	2	6
ハートチーム	樫の樹	8	4	4
	さくら学園	21	15	6
	(福) まどか まいん	37	22	15
参加施設 / 団体合計		138	86	52
関係者等	自動車総連宮城地協	107		
	自動車総連本部	3		
	来賓	1		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員 / 来賓合計	118		
参加者総計		256		

来賓 仙台市障害者スポーツ協会 理事長 熊谷 勇一様

実行委員 自動車総連宮城地協 (議長 伊藤 貢)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

3. 開催の特色

宮城県は、東日本大震災発災から9カ月後、早期に開催することができ、障害のある方への応援を継続し、現在でも開催を続けています。

15回目を迎えた今年は、5年連続で仙台市内で開催し、定期的にご参加くださる施設の方々にお集まり頂きました。



4. 開催の経過

平成16年	9月4日	仙台育英学園宮城野校舎体育館
平成17年	9月17日	角田市総合体育館
平成19年	5月19日	東北文化学園大学体育館
平成20年	11月8日	元気フィールド仙台
平成21年	11月21日	グリーンピア岩沼
平成22年	10月30日	名取市民体育館
平成23年	12月11日	元気フィールド仙台
平成24年	7月30日	元気フィールド仙台
平成25年	4月13日	元気フィールド仙台
平成26年	6月21日	岩沼ビッグアリーナ
平成27年	6月27日	仙台市体育館
平成28年	4月16日	元気フィールド仙台
平成29年	4月15日	仙台市青葉体育館
平成30年	4月21日	仙台市青葉体育館



関大会

岐阜県 4月23日(火) せきしんふれ愛アリーナ

1. 実施概要

開催日 2019年4月23日(火)

会場 せきしんふれ愛アリーナ 岐阜県関市若草通2-1 電話 0575-23-7766

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 岐阜県 / 関市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 美谷の風 センターヴィレッジ	50	36	14
	美谷の風 ウェルマッシュ	12	8	4
	B 美谷の風 ライブリー M	19	14	5
	(福)あしたの会あしたのいえ	20	11	9
	レインボーハートフル	28	18	10
ハートチーム	A つくし	27	20	7
	(福)あしたの会にれ	31	24	7
	B あゆみ館	18	10	8
	美谷の里	24	18	6
	美谷の風 ポスト	25	19	6
参加施設/団体合計		254	178	76
関係者等	自動車総連岐阜地協	47		
	自動車総連本部	1		
	来賓	5		
	タレント・インストラクター	4		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	61		
参加者総計		315		

来賓 関市長 尾関 健治 様

岐阜県議会議員 林 幸広 様 / 岐阜県議会議員 伊藤 英生 様

実行委員 自動車総連岐阜地協 (議長 中村 陽夫)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 藤田 紀昭 / 児玉 友

司会進行 風呂わく三 / メイミ

3. 開催の特色

今年は節目の10回目を、関市内のわかかさ・プラザ（新名称 せきしんふれ愛アリーナ）で行いました。これで10年連続で同会場の開催となり、定例行事として定着しています。



4. 開催の経過

平成9年	11月24日	坂祝町体育館
平成22年	6月2日	わかかさ・プラザ（関市）
平成23年	6月1日	わかかさ・プラザ（関市）
平成24年	6月6日	わかかさ・プラザ（関市）
平成25年	6月5日	わかかさ・プラザ（関市）
平成26年	6月11日	わかかさ・プラザ（関市）
平成27年	6月3日	わかかさ・プラザ（関市）
平成28年	6月8日	わかかさ・プラザ（関市）
平成29年	6月7日	わかかさ・プラザ（関市）
平成30年	6月6日	せきしんふれ愛アリーナ



上三川大会

栃木県 5月11日（土） 日産自動車栃木工場体育館

1. 実施概要

開催日 2019年5月11日（土）
 会場 日産自動車栃木工場体育館 栃木県河内郡上三川町上蒲生 2500
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 栃木県 / 上三川町

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	すぎの芽学園	27	16	11
		GHCH きよはら荘	10	6	4
	B	壬生町就労支援施設 むつみの森	19	13	6
		上三川ふれあいの家ひまわり	27	18	9
ハートチーム	A	すぎの芽会ドリームセンター一条	29	16	13
		CCV ダック	11	5	6
	B	社会就労センタービバンタ鶴田	20	17	3
		みずほ福祉支援センター	20	14	6
参加施設／団体合計		163	105	58	
関係者等	自動車総連栃木地協	98			
	自動車総連本部	1			
	来賓	8			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	115			
参加者総計		278			

来賓 栃木県保健福祉部障害福祉課長 加藤 篤信 様 / 上三川町長 星野 光利 様
 栃木市議会議員 福田 裕司 様 / 宇都宮市議会議員 小平 美智雄 様
 宇都宮市議会議員 高橋 ひでき 様 / 佐野市議会議員 慶野 常夫 様
 真岡市議会議員 池上 正美 様 / 上三川町議会議員 神藤 昭彦 様

実行委員 自動車総連栃木地協（議長 中島 一実）
 競技指導 日本エアロビック連盟 吉村知美 / 浅山美樹
 司会進行 桂 扇生 / 花仙

3. 開催の特色

以前は宇都宮市周辺、鹿沼市周辺、小山市周辺を巡回する形で開催を重ねていましたが、今年は初めて上三川町での開催となりました。毎年着ぐるみを着た実行委員が、より一層盛り上げてくださいます。



4. 開催の経過

平成6年	11月5日	宇都宮市清原体育館
平成8年	6月22日	栃木県立県南体育館
平成9年	6月14日	宇都宮市清原体育館
平成10年	6月13日	栃木県立県南体育館
平成11年	6月5日	宇都宮市清原体育館
平成12年	6月11日	栃木県立県南体育館
平成14年	6月2日	栃木県立県南体育館
平成15年	10月18日	栃木県体育館
平成16年	6月12日	栃木県立県南体育館
平成17年	6月11日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成18年	6月10日	栃木県立県南体育館
平成19年	9月8日	宇都宮市清原体育館
平成20年	6月14日	栃木県立県南体育館
平成21年	6月13日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成22年	5月22日	白鷗大学体育館
平成24年	6月9日	宇都宮市雀宮体育館
平成26年	5月31日	鹿沼市総合体育館フォレストアリーナ
平成27年	5月30日	宇都宮市清原体育館
平成28年	5月28日	宇都宮市清原体育館
平成29年	5月13日	わかくさアリーナ
平成30年	6月23日	わかくさアリーナ



倉敷大会

岡山県 5月11日(土) 倉敷市立東中学校

1. 実施概要

開催日 2019年5月11日(土)
 会場 倉敷市立東中学校 倉敷市平田155-100 電話 086-422-6050
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 岡山県 / 倉敷市 / 倉敷市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	大樹水島作業所	20	12	8
		大樹児島作業所	23	10	13
		あけぼの福祉会ワークス未来	18	13	5
	B	大樹洲崎作業所	27	18	9
		大樹玉島作業所	31	19	12
ハートチーム	A	エスポアール・スター エスポアール・セルプ	62	42	20
		ワンステップぼちぼち	30	24	6
	B	デイセンターさくら	28	22	6
参加施設／団体合計		239	160	79	
関係者等	自動車総連岡山地協	121			
	自動車総連本部	1			
	来賓	7			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	138			
参加者総計		377			

来賓 倉敷市保健福祉局長 藤原 博之 様
 倉敷市保健福祉局社会福祉部障がい福祉課課長補佐 光田 武道 様
 倉敷市教育委員会教育次長 川原 伸次 様 / 岡山県議会議員 秋山 正浩 様
 倉敷市議会議員 塩津 孝明 様 / 倉敷市議会議員 大橋 健良 様

実行委員 自動車総連岡山地協 (議長 宮原 俊友)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 田中 佑弥 / 中野 天夢 / 相馬 誠一

司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

3. 開催の特色

岡山県は、平成4年度より事業を続け、25回目の開催となりました。

今年は倉敷市内の中学校で開催し、参加者は減少しましたが、大変盛り上がった大会となりました。



4. 開催の経過

平成4年	11月12日	玉島の森運動公園体育館
平成5年	11月16日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成7年	6月24日	サンピア倉敷
平成10年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成11年	6月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成12年	7月8日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成13年	5月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成14年	5月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成15年	5月10日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成16年	6月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成17年	6月25日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成18年	6月24日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成19年	6月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成20年	7月5日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成21年	7月11日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成22年	5月15日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成23年	7月2日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成24年	5月26日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成25年	6月29日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成26年	7月12日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成27年	5月30日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成28年	5月14日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成29年	7月23日	倉敷市水島緑地福田公園体育館
平成30年	5月19日	倉敷市水島緑地福田公園体育館



音更大会

北海道 5月14日(火) サンドームおとふけ

1. 実施概要

開催日 2019年5月14日(火)

会場 サンドームおとふけ 北海道河東郡音更町雄飛が丘3番地

電話 0155-42-5577

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 北海道 / 音更町 / (福)音更町社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A 社会福祉法人地域で一緒に暮らそう会	60	23	37	
	B 帯広慈光学園	6	4	2	
		更葉園	21	12	9
		KAeRU	27	24	3
ハートチーム	A スクオーラ	16	12	4	
		ワークセンターはまなす	39	30	9
	B 就労支援センターこんぱす	34	24	10	
		クローバー共同作業所	20	12	8
参加施設/団体合計		223	141	82	
関係者等	自動車総連北海道地協	137			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	3			
	ナイスハート基金	5			
	実行委員/来賓合計	148			
参加者総計		371			

来賓 音更町保健福祉部 部長 重松 紀行 様

音更町社会福祉協議会 会長 河田 さえ子 様

実行委員 自動車総連北海道地協 (議長 渡部 哲郎)

競技指導 日本エアロビック連盟 浅山 美樹

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

北海道は広域であるために、平成7年の第1回を皮切りに、開催地を移動しながら行い、幅広い地域の方々にご参加いただいています。

今年は、初開催を音更町で開き、昨年よりも大幅に参加者が増え、参加者と実行委員が一体感のある大会となりました。



4. 開催の経過

平成7年	6月10日	札幌市豊平区民センター
平成8年	6月30日	石狩町石狩海洋センター
平成9年	6月28日	恵庭市立恵庭小学校体育館
平成10年	6月28日	苫小牧市立緑小学校体育館
平成11年	9月4日	旭川市勤労者体育センター
平成12年	10月7日	札幌市清田区体育館
平成13年	10月21日	江別市青年センター
平成14年	9月15日	室蘭市だんパラ公園体育館
平成15年	11月4日	小樽市いなきたコミュニティセンター
平成16年	11月16日	滝川市青年体育センター
平成17年	11月15日	千歳市開基記念総合武道館
平成18年	11月14日	苫小牧市川沿公園体育館
平成19年	11月13日	旭川市勤労者体育センター
平成20年	10月20日	サンアビリティーズくしろ
平成21年	6月23日	函館市総合福祉センターホール
平成22年	5月18日	帯広市総合体育館
平成23年	6月14日	北広島市総合体育館
平成24年	7月17日	富良野スポーツセンター
平成25年	9月10日	岩見沢スポーツセンター
平成26年	7月8日	恵庭市総合体育館
平成27年	7月14日	北海道立北見体育センター
平成28年	9月5日	苫小牧市総合体育館
平成29年	9月4日	富良野スポーツセンター
平成30年	7月17日	北海道立野幌総合運動公園体育館



藍住大会

徳島県 5月14日(火) 藍住町町民体育館

1. 実施概要

開催日 2019年5月14日(火)

会場 藍住町町民体育館 徳島県板野郡藍住町奥野字矢上前18番地1

電話 088-692-1115

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 徳島県 / 藍住町 / 藍住町教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	障害者支援センターきのこハウス	38	26	12
	しあわせの里	8	6	2
	板東の丘	8	6	2
	阿波就労支援センターアスカ	25	18	7
ハートチーム	すみれ園	5	3	2
	グループホームしろくま・ぺんぎん	7	5	2
	まゆやま学苑	5	4	1
	グッドジョブセンターかのん	63	53	10
参加施設／団体合計		159	121	38
関係者等	自動車総連徳島地協	56		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	68		
参加者総計		227		

来賓 徳島県保健福祉部長 仁井谷 興史様 / 藍住町 副町長 加藤 弘道様
藍住町教育長

実行委員 自動車総連徳島地協 (議長 尾関 定)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 田中 佑弥 / 下川 京芳 / 山本 大翔

司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

徳島県は、2回目の開催を昨年続き藍住町で行いました。参加施設の方々には積極的に競技にご参加頂き、楽しんでくださる様子が伺えました。



4. 開催の経過

平成30年	5月15日	藍住町町民体育館
-------	-------	----------



善通寺大会

香川県 5月15日(水) 善通寺市民体育館

1. 実施概要

開催日 2019年5月15日(水)

会場 善通寺市民体育館

香川県善通寺市金蔵寺町398番地6 電話0877-62-7400

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 香川県 / 善通寺市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	ウインドヒル	56	26	30
		パル・リエぞん	12	8	4
		(福)ナザレの村かすがの里	11	8	3
	B	八幡園	35	27	8
		こころの医療センター五色台 DNC	42	38	4
ハートチーム	A	なないろ	46	22	24
		ドリームパラダイス	20	15	5
		ぼのぼの作業所	10	7	3
	B	ふれあいの家	37	30	7
		香川県ふじみ園	20	15	5
		フレンズ	14	11	3
参加施設/団体合計		303	207	96	
関係者等	自動車総連香川地協	99			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	111			
参加者総計		414			

来賓 香川県健康福祉部障害福祉課副課長 土手 政幸 様

実行委員 自動車総連香川地協 (議長 山本 俊夫)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 田中 佑弥 / 下川 京芳 / 山本 大翔

司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

香川県では15回目の開催となり、8年連続で県西部の善通寺市において開催いたしました。

毎年参加くださる施設も多く、定例行事として定着しています。



4. 開催の経過

平成17年	11月5日	高松市西部運動センター体育館
平成18年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成19年	5月23日	高松市西部運動センター体育館
平成20年	5月21日	高松市西部運動センター体育館
平成21年	5月27日	高松市西部運動センター体育館
平成22年	6月2日	高松市西部運動センター体育館
平成23年	6月22日	高松市西部運動センター体育館
平成24年	5月12日	善通寺市民体育館
平成25年	5月15日	善通寺市民体育館
平成26年	5月28日	善通寺市民体育館
平成27年	5月27日	善通寺市民体育館
平成28年	5月25日	善通寺市民体育館
平成29年	5月17日	善通寺市民体育館
平成30年	5月16日	善通寺市民体育館



富山大会

富山県 5月18日(土) 富山市八尾スポーツアリーナ

1. 実施概要

開催日 2019年5月18日(土)

会場 富山市八尾スポーツアリーナ 富山市八尾町井田 101 電話 076-455-1222

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 富山県 / 富山市 / 富山市教育委員会

(福) 富山市社会福祉協議会 / (社) 富山県手をつなぐ育成会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	花椿 かがやき	21	19	2
		砺波市手をつなぐ育成会	25	15	10
		障がい者相談支援センターかたかご	15	10	5
	B	わくわくファームきらり	44	25	19
		湊明園めるへん	29	23	6
ハートチーム	A	愛和報恩会	46	36	10
		セーナー苑	26	24	2
	B	こもれびの里	7	6	1
		ロシナンテ	7	4	3
		グループホーム 羽根の家	23	21	2
		おわらの里	30	21	9
		いみず苑	6	4	2
参加施設／団体合計		279	208	71	
関係者等	自動車総連富山地協	102			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	113			
参加者総計		392			

来賓 富山市八尾行政サービスセンター 地域福祉課長 藤井 克彦 様

富山市議会議員 橋本 雅雄 様

実行委員 自動車総連富山地協 (議長 石垣 敦浩)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 藤田 紀昭 / 児玉 友

司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

3. 開催の特色

平成23年の初開催以来、富山市で9年連続の開催となりました。

今回は、2年ぶりに富山市八尾スポーツアリーナで実施し、400名弱の参加者に楽しんで頂きました。



4. 開催の経過

平成23年	10月2日	富山市総合体育館
平成24年	7月1日	富山市総合体育館
平成25年	5月25日	富山市総合体育館
平成26年	5月24日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成27年	5月16日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成28年	5月21日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成29年	5月20日	富山市八尾スポーツアリーナ
平成30年	5月19日	富山市南総合公園体育文化センター



東御大会

長野県 5月18日(土) 東御中央公園第1体育館

1. 実施概要

開催日 2019年5月18日(土)

会場 東御中央公園第1体育館 長野県東御市鞍掛177-2

電話 0268-62-2200

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 長野県 / 東御市 / (福) 東御市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	みなハウスわっこ	20	11	9
		とんぼハウス	29	22	7
	B	ともいき宝池和順	27	16	11
		たてしなホーム	8	6	2
		ライフステージかりがね	9	6	3
		信州元気塾	7	5	2
ハートチーム	A	しののめ作業所	21	17	4
		風ととくべえ	18	12	6
		(特非) 気塾ワークハウス塩寄苑	11	9	2
	B	東御市手をつなぐ育成会	12	6	6
		上田悠生寮	13	10	3
		(福) ちいさがた福祉会さんらいずホールくらら	21	16	5
参加施設 / 団体合計		196	136	60	
関係者等		自動車総連長野地協	101		
		自動車総連本部	1		
		来賓	3		
		タレント・インストラクター	8		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員 / 来賓合計	117		
参加者総計		313			

来賓 長野県上田保健福祉事務所福祉課企画幹兼福祉課長 堀内 千恵子 様
東御市長 花岡 利夫 様 / 東御市社会福祉協議会 会長 小林 峰雄 様

実行委員 自動車総連長野地協 (議長 財津 吉崇)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 高野 昌明

司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

長野県は、主に東信地区中心に開催を重ねてきました。

今年は東御市で実施致しました。3年ぶりとなる開催でしたが、開会式から賑やかなで元気いっぱい競技にご参加くださいました。



4. 開催の経過

平成16年	6月6日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成17年	7月10日	やまびこドーム（FD大会共催 / 松本市）
平成18年	7月1日	上田市自然運動公園体育館
平成19年	10月14日	上田創造館（上田市）
平成20年	7月5日	東御市中央公園第一体育館
平成21年	7月4日	東御市中央公園第一体育館
平成22年	6月19日	坂城町文化センター体育館
平成23年	11月26日	坂城町文化センター体育館
平成24年	6月23日	小諸市総合体育館
平成25年	6月22日	佐久市総合体育館
平成26年	6月14日	東御中央公園第一体育館
平成27年	6月20日	須坂市北部体育館
平成28年	5月28日	須坂市北部体育館
平成29年	5月27日	東御中央公園 第1体育館
平成30年	5月12日	坂城町文化センター体育館



北上大会

岩手県 5月20日(月) 北上総合体育館

1. 実施概要

開催日 2019年5月20日(月)

会場 北上総合体育館 北上市相去町高前壇 27-36 電話 0197-67-6720

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 岩手県 / 北上市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	ワークステーションかねがさき	43	34	9
	A	静山園	12	8	4
	B	興郷塾	8	6	2
		ワークジョイふじの実	45	36	9
ハートチーム	A	ひまわり会はっぴいウイング	40	19	21
	A	萩の江	16	11	5
	B	チョコきたかみ	26	18	8
		しらゆり工房	21	18	3
参加施設／団体合計			211	150	61
関係者等	自動車総連岩手地協		93		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		3		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		102		
参加者総計			313		

来賓 北上市保健福祉課長 鈴木 満幸 様

実行委員 自動車総連岩手地協 (議長 志賀 弘基)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

今年は13年ぶりに北上市での開催となりましたが、300名以上の参加があり、様々な障害のある方々に楽しんで頂きました。



4. 開催の経過

平成14年	7月6日	盛岡体育館
平成15年	6月28日	岩手県営体育館
平成16年	8月28日	水沢市総合体育館 Zアリーナ
平成17年	7月3日	盛岡アイスアリーナ
平成18年	6月24日	北上総合体育館
平成19年	6月16日	NEC東北体育館（一関市）
平成20年	5月24日	盛岡アイスアリーナ
平成21年	6月27日	水沢総合体育館 Zアリーナ
平成22年	5月29日	盛岡体育館
平成24年	6月21日	盛岡体育館
平成25年	5月20日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成26年	5月19日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成27年	5月25日	盛岡体育館
平成28年	5月23日	盛岡体育館
平成29年	5月22日	奥州市総合体育館Zアリーナ
平成30年	5月21日	盛岡タカヤアリーナ



河北大会

山形県 5月21日(火) 河北町民体育館

1. 実施概要

開催日 2019年5月21日(火)

会場 河北町民体育館 山形県西村山郡河北町谷地所岡77 電話0237-73-4395

共催 河北町

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山形県 / (福)河北町社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A 多機能型支援センター大けやきの家	63	43	20	
	B らっふる	41	19	22	
		ひだまりの家かほく	25	17	8
ハートチーム	A 夢工房	58	45	13	
	B 指定障害福祉サービス事業所ハーモニィ	8	6	2	
		障がい福祉サービス事業所 のぞみの家	60	46	14
		(有)内外ファーム	15	12	3
参加施設/団体合計		255	176	79	
関係者等	自動車総連山形地協	87			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	3			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	96			
参加者総計		351			

来賓 (福)河北町社会福祉協議会 会長 石垣 敏男 様

実行委員 自動車総連山形地協 (議長 佐藤 篤志)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

山形県は2回目の開催も河北町で行いました。昨年より参加者も増え、実行委員とともに元気湧刺で競技を盛り上げてくださり、競技終了後は一緒に仲良くなられる光景が目立ちました。



4. 開催の経過

平成30年	5月22日	河北町民体育館
-------	-------	---------



須賀川大会

福島県 5月25日(土) 須賀川アリーナ

1. 実施概要

開催日 2019年5月25日(土)

会場 須賀川アリーナ 須賀川市牛袋町5 電話 0248-76-8111

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福島県 / 須賀川市 / 須賀川市教育委員会
(公財)福島県障がい者スポーツ協会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	RERA わかばの丘	27	8	19
		RERA たいよう	18	10	8
		郡山市花かつみ豊心園	18	13	5
	B	いわせの家	22	13	9
		サポートセンター翠の家	42	13	29
		すばる作業所	18	13	5
ハートチーム	A	宇津峰十字の里	7	6	1
		きずなハウス	27	21	6
		須賀川共労育成園	37	30	7
	B	障がい福祉サービス事業 カノン	35	20	15
		だんでらいおん	35	25	10
	参加施設/団体合計		286	172	114
関係者等		自動車総連福島地協	87		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	3		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員 / 来賓合計	97		
参加者総計		383			

来賓 須賀川市教育委員会 教育長 森合 義衛 様

公益財団法人福島県障がい者スポーツ協会 副理事長 七宮 弘 様

実行委員 自動車総連福島地協 (議長 国分 康正)

競技指導 日本エアロビック連盟 浅山 美樹

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

3. 開催の特色

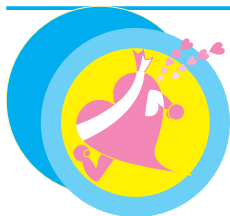
東日本大震災後8回目の開催となり、福島県において延べ16回目となりました。

当日暑かったにもかかわらず、元気いっぱい競技にご参加頂き、賑やかな大会となりました。



4. 開催の経過

平成9年	11月15日	十六沼公園体育館
平成16年	6月19日	福島体育館
平成17年	4月16日	須賀川アリーナ
平成18年	4月23日	須賀川アリーナ
平成19年	11月18日	安積総合学習センター体育館
平成20年	5月25日	須賀川アリーナ
平成21年	5月23日	須賀川アリーナ
平成22年	5月15日	須賀川アリーナ
平成24年	5月19日	須賀川アリーナ
平成25年	5月18日	須賀川アリーナ
平成26年	5月17日	須賀川アリーナ
平成27年	6月6日	須賀川アリーナ
平成28年	6月4日	須賀川アリーナ
平成29年	6月17日	須賀川アリーナ
平成30年	5月26日	須賀川アリーナ



筑西大会

茨城県 6月1日(土) 筑西市立下館総合体育館

1. 実施概要

開催日 2019年6月1日(土)

会場 筑西市立下館総合体育館 茨城県筑西市上平塚627 電話 0296-28-5040

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 茨城県 / 筑西市 / (福)筑西市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	ピアしらとり	20	16	4
		えいぶるの里	35	22	13
	B	ひまわり学園 結城事業所	33	20	13
		マルニカレッジ	11	7	4
ハートチーム	A	あすなる園	69	53	16
	B	NPO 法人歩実	24	16	8
参加施設／団体合計			192	134	58
関係者等		自動車総連茨城地協	98		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	4		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	109		
参加者総計			301		

来賓 筑西市長 須藤 茂 様

社会福祉法人筑西市社会福祉協議会 事務局長 上野 昌彦 様

実行委員 自動車総連茨城地協 (議長 荒川 友久)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 桂 扇生 / メイミ

3. 開催の特色

平成17年度の初開催以来、県内各地を巡回する形で実施しています。

15回目の今年は、初めて筑西市で開催し、約300名の方にご参加いただきました。



4. 開催の経過

平成17年	10月22日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成18年	9月9日	かなくぼ総合体育館（結城市）
平成19年	10月6日	牛久運動公園体育館
平成20年	10月11日	牛久運動公園体育館
平成21年	10月3日	つくば市谷田部総合体育館
平成22年	10月23日	つくば市桜総合体育館
平成23年	11月5日	洞峰公園体育館（つくば市）
平成24年	6月9日	霞ヶ浦文化体育会館
平成25年	6月8日	水海道総合体育館
平成26年	6月7日	常総市石下総合体育館
平成27年	6月6日	古河市中央運動公園総合体育館
平成28年	6月4日	古河市中央運動公園総合体育館
平成29年	6月13日	水戸市総合公園体育館
平成30年	6月27日	青柳公園市民体育館



京都大会

京都府 6月2日(日) 京都市障害者スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2019年6月2日(日)
 会場 京都市障害者スポーツセンター 京都市左京区高野玉岡町5
 電話 075-702-3370
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 京都市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	修光学園	52	42	10
		あおい苑	48	21	27
ハートチーム	A	京都手をつなぐ育成会(右京支部)	11	11	0
		京都手をつなぐ育成会(西京支部)	26	13	13
	B	成望館	53	22	31
参加施設/団体合計			190	109	81
関係者等		自動車総連京都地協	82		
		自動車総連本部	1		
		来賓	0		
		タレント・インストラクター	4		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員/来賓合計	91		
参加者総計			281		

実行委員 自動車総連京都地協(議長 松山 裕二)
 競技指導 日本エアロビック連盟 原 佳代 / 浅山 美樹
 司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

京都の障害者スポーツの中心拠点となる、京都市障害者スポーツセンターで開催を続け、25回目となりました。

定例行事として定着された大会となり、子供から高齢者まで幅広い層の方々にご参加頂きました。



4. 開催の経過

平成6年	12月3日	京都市スポーツセンター
平成8年	4月13日	京都市障害者スポーツセンター
平成9年	4月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成10年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成11年	11月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成12年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成13年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成14年	7月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成15年	6月8日	京都市障害者スポーツセンター
平成16年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成17年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成18年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成19年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成20年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成21年	6月7日	京都市障害者スポーツセンター
平成22年	6月6日	京都市障害者スポーツセンター
平成23年	6月5日	京都市障害者スポーツセンター
平成24年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター
平成25年	6月2日	京都市障害者スポーツセンター
平成26年	6月1日	京都市障害者スポーツセンター
平成27年	6月14日	京都市障害者スポーツセンター
平成28年	6月12日	京都市障害者スポーツセンター
平成29年	6月4日	京都市障害者スポーツセンター
平成30年	6月3日	京都市障害者スポーツセンター



橿原大会

奈良県 6月3日(月) ジェイテクトアリーナ奈良

1. 実施概要

開催日 2019年6月3日(月)

会場 ジェイテクトアリーナ奈良 奈良県橿原市畝傍町51 電話 0744-22-2462

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 奈良県 / 橿原市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	橿原市手をつなぐ育成会	66	45	21
	大和高田育成福祉会	15	12	3
ハートチーム	就労支援センター Heart Square「Kira」葛本事業所	29	26	3
	就労支援センター Heart Square「Kira」八木事業所	29	24	5
	ぽぶら	26	18	8
参加施設／団体合計		165	125	40
関係者等	自動車総連奈良地協	61		
	自動車総連本部	1		
	来賓	0		
	タレント・インストラクター	4		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	70		
参加者総計		235		

実行委員 自動車総連奈良地協 (議長 山本 保)

競技指導 日本エアロビック連盟 原 佳代 / 浅山 美樹

司会進行 倅多ひろみ / 風呂わく三

3. 開催の特色

奈良県は今年2回目で、連続して橿原市で行いました。参加者はそれほど多くありませんが、とても雰囲気の良い中、実行委員と参加者が一体感のある大会となりました。



4. 開催の経過

平成30年	6月4日	ジェイテクトアリーナ奈良
-------	------	--------------



南国大会

高知県 6月4日(火) 南国市立スポーツセンター

1. 実施概要

催日 2019年6月4日(火)

会場 南国市立スポーツセンター 高知県南国市前浜 1344-3

電話 088-865-8015

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 高知県 / 南国市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	障害者支援施設しゃくなげ荘	32	24	8
	地域活動支援センター「南国」	10	7	3
	自立訓練施設 てく・とこ・せと	8	6	2
ハートチーム	ウィッシュかがみの	27	15	12
	障害者支援施設 白ゆり	24	16	8
参加施設／団体合計		101	68	33
関係者等	自動車総連高知地協	57		
	自動車総連本部	1		
	来賓	1		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	68		
参加者総計		169		

来賓 高知県文化生活スポーツ部スポーツ課長 中島 勝海 様

実行委員 自動車総連高知地協 (議長 山崎 智司)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 兒玉 友 / 吉田 真悟

司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

高知県は2回目の開催を、昨年同様南国市で行いました。午後の競技では、参加者と実行委員が一緒になって盛り上げていただきました。



4. 開催の経過

平成30年	6月19日	南国市立スポーツセンター
-------	-------	--------------



松山大会

愛媛県 6月5日(水) 愛媛県総合運動公園体育館

1. 実施概要

開催日 2019年6月5日(水)

会場 愛媛県総合運動公園体育館 愛媛県松山市上野町乙46 電話 089-963-3211

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 愛媛県 / 松山市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A みどり園	93	61	32	
	B	みどり園マウントヒルズエステート	37	25	12
		三恵ホーム	6	3	3
		NPO 法人どんまい	12	10	2
		いつきの里	10	7	3
ハートチーム	A	重信更生園	40	24	16
		障害者支援施設久谷	38	30	8
	B	東温市身体障害者協会	16	16	0
		おおぞらワークス	54	39	15
		ウィズ	13	9	4
参加施設／団体合計		319	224	95	
関係者等	自動車総連愛媛地協	118			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	130			
参加者総計		449			

来賓 愛媛県スポーツ・文化部スポーツ局長 齊藤 直樹 様

松山市保健福祉部社会福祉担当部長 山岡 弘和 様

実行委員 自動車総連愛媛地協 (議長 久保 貴裕)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 兒玉 友 / 吉田 真悟

司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

愛媛県は、過去7年連続で東温市で開催しましたが、今年は初の松山市での開催となりました。

昨年より少ないものの、450名弱の大勢の方々にご参加頂きました。



4. 開催の経過

平成24年	6月13日	ツインドーム重信
平成25年	6月5日	ツインドーム重信
平成26年	6月4日	ツインドーム重信
平成27年	6月3日	ツインドーム重信
平成28年	6月8日	ツインドーム重信
平成29年	6月21日	ツインドーム重信
平成30年	6月20日	ツインドーム重信



越前大会

福井県 6月9日(日) 越前市AW-Iスポーツアリーナ

1. 実施概要

開催日 2019年6月9日(日)

会場 越前市AW-Iスポーツアリーナ 越前市高瀬2-8-23

電話 0778-22-6395

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福井県 / 越前市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	光道園ライフトレーニングセンターさくら館	19	9	10
	陽だまり	11	8	3
	(福)芦山会 サニーワークホーム	12	9	3
	(福)たけふ福祉会 たけふ福祉工場	3	2	1
	(特非)越前市障がいスポーツクラブ	1	1	0
ハートチーム	ぴーぶるファン	72	54	18
参加施設/団体合計		118	83	35
関係者等	自動車総連福井地協	60		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	70		
参加者総計		188		

来賓 越前市長 奈良 俊幸 様

実行委員 自動車総連福井地協 (議長 谷野 慎一)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

3. 開催の特色

福井県の2回目の開催も越前市で行われました。昨年の参加者の大半が今回も参加くださり、様々な障害のある方々にも楽しんでいただきました。



4. 開催の経過

平成30年	6月17日	越前市AW - Iスポーツアリーナ
-------	-------	-------------------



金沢大会

石川県 6月10日(月) いしかわ総合スポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2019年6月10日(月)
 会場 いしかわ総合スポーツセンター 金沢市稚日野町222
 電話 076-268-2222
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 石川県 / 金沢市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A 聖ヨゼフ苑作業所	84	60	24	
	B セルプあさがお	60	34	26	
		美川あんずの家	15	9	6
	C 松の実園	46	33	13	
		いきいき	26	14	12
ハートチーム	A 鈴見台虹の家	31	20	11	
		ワークショップひなげし	51	37	14
	B ひろびろ作業所	80	40	40	
	C ねむねむの輪	16	12	4	
		オープンハウスクローバー	17	14	3
		ワークショップすず	40	29	11
参加施設／団体合計		466	302	164	
関係者等	自動車総連石川地協	85			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	96			
参加者総計		562			

来賓 石川県 健康福祉部 障害保健福祉課参事 杉本 雄一 様
 金沢市 福祉局 障害福祉課 課長補佐 徳山 一也 様
 実行委員 自動車総連石川地協 (議長 鈴木 直也)
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹
 司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

3. 開催の特色

今年はいしかわ総合スポーツセンターで行い、ふれあいのスポーツ広場で随一の規模の大きさを誇る大会となっています。



4. 開催の経過

平成17年	6月19日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成18年	7月2日	こまつドーム（FD大会共催 / 小松市）
平成19年	6月2日	金沢市中央市民体育館
平成20年	6月23日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成21年	6月29日	日本航空大学校体育館（輪島市）
平成22年	6月7日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成23年	7月4日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成24年	6月18日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成25年	6月10日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成26年	6月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成27年	6月1日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成28年	5月16日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成29年	6月19日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）
平成30年	6月18日	いしかわ総合スポーツセンター（金沢市）



北九州大会

福岡県 6月10日(月) 北九州市立総合体育館

1. 実施概要

開催日 2019年6月10日(月)

会場 北九州市立総合体育館 福岡県北九州市八幡東区八王寺町4-1
電話 093-652-4001

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 福岡県 / 北九州市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイス	A	北九クローバーさわやか	6	4	2
		北九クローバーわかまつ	7	5	2
		障害者支援施設 ひびき学園	14	10	4
		あざみ園	44	34	10
		地域活動支援センターひまわり	10	7	3
	B	ひかり工芸舎・たにまち光舎	87	64	23
ハート	A	スマイル門司	25	22	3
		インクル八千代	30	24	6
		生活介護事業所たんぼぼ	15	9	6
		のぞみ作業所	18	14	4
	B	NPO 法人アベック	17	12	5
		障害者支援施設北九州フレンド	25	19	6
		NPO 法人 My 夢	24	19	5
		障害福祉サービス事業所リーシュ	23	17	6
参加施設／団体合計		345	260	85	
関係者等	自動車総連福岡地協	50			
	自動車総連本部	1			
	来賓	0			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	60			
参加者総計		405			

実行委員 自動車総連福岡地協 (議長 吉村 淳治)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 田中 佑弥 / 古賀 寛人 / 山本大翔

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

3. 開催の特色

平成8年度以来、福岡市、宗像市、北九州市を巡回する形で開催を続け、23回目を迎えました。

今年は、3年ぶりとなる北九州市においての開催し、参加者も400名を超えて盛り上がった大会となりました。



4. 開催の経過

平成7年	5月27日	宗像ユリックス
平成8年	6月29日	アクション福岡
平成9年	6月28日	福岡市（台風のため中止）
平成10年	7月18日	アクション福岡
平成11年	5月22日	北九州市総合体育館
平成12年	7月1日	福岡市民体育館
平成14年	6月15日	宗像ユリックス
平成15年	7月19日	宗像ユリックス
平成16年	6月2日	福岡市民体育館
平成17年	6月21日	宗像ユリックス
平成18年	6月13日	福岡市民体育館
平成19年	6月8日	北九州市総合体育館
平成20年	6月6日	宗像ユリックス
平成21年	6月9日	福岡市民体育館
平成22年	6月15日	北九州市総合体育館
平成23年	6月8日	宗像ユリックス
平成24年	6月20日	福岡市民体育館
平成25年	5月30日	北九州市立総合体育館
平成26年	6月9日	福岡市九電記念体育館
平成27年	6月16日	宗像ユリックス
平成28年	6月6日	北九州市立総合体育館
平成29年	6月5日	福岡市民体育館
平成30年	6月12日	宗像ユリックス



姫路大会

兵庫県 6月12日(水) 広畑体育館

1. 実施概要

開催日 2019年6月12日(水)

会場 広畑体育館 姫路市広畑区小松町1丁目65-2 電話079-236-1550

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 兵庫県 / 姫路市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	地域活動支援センター出愛いの里	16	12	4
	若葉福祉作業所	43	27	16
	障がい者支援事業所 菜の花	17	13	4
ハートチーム	みんなのいえ	25	18	7
	障害福祉サービス事業所きらら	44	31	13
	明桜会 サポートセンター翔	8	6	2
参加施設／団体合計		153	107	46
関係者等	自動車総連兵庫地協	108		
	自動車総連本部	1		
	来賓	0		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	116		
参加者総計		269		

実行委員 自動車総連兵庫地協 (議長 宮内 祐一)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 藤田 紀昭

司会進行 桂 扇生 / メイミ

3. 開催の特色

平成19年度以降、神戸市と姫路市と尼崎市を中心に開催を重ねてまいりました。

今年は姫路市で3年ぶりとなる大会を開きました。2チームのみの対戦となりましたが、第一競技から接戦が続いて好勝負となりました。



4. 開催の経過

平成19年	11月14日	グリーンアリーナ神戸
平成20年	11月12日	グリーンアリーナ神戸
平成21年	11月4日	姫路市（新型インフルのため中止）
平成22年	6月9日	姫路市立総合体育館
平成23年	6月22日	兵庫県立体育館（西宮市）
平成24年	6月27日	グリーンアリーナ神戸
平成25年	6月26日	姫路市立中央体育館
平成26年	6月25日	ベイコム総合体育館
平成27年	7月22日	グリーンアリーナ神戸
平成28年	6月15日	加古川市立日岡山体育館
平成29年	6月14日	ベイコム総合体育館
平成30年	6月20日	グリーンアリーナ神戸



防府大会

山口県 6月16日(日) ソルトアリーナ防府

1. 実施概要

開催日 2019年6月16日(日)
 会場 ソルトアリーナ防府 防府市大字浜方174-2 電話 0835-24-6000
 共催 防府市
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山口県 / (福) 山口市社会福祉協議会
 (福) 防府市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	ふしの学園	21	18	3	
	指定障害者支援施設ゆうあい	23	11	12	
	夢のみずうみ村 防府デイサービスセンター	16	10	6	
	特定非営利活動法人「青空」	15	11	4	
	防府市肢体不自由児(者)父母の会	5	1	4	
	山口県コロニー協会	43	35	8	
	華南園	5	3	2	
ハートチーム	大平園	35	26	9	
	A	防府市手をつなぐ育成会	14	13	1
		山口市手をつなぐ育成会徳地支部	9	5	4
		ヤングパワーズ	16	12	4
		防府市身体障害者福祉会	13	12	1
		デイサービスセンターひかり	30	15	15
	B	愛光園	39	33	6
心促福祉作業センター		19	17	2	
	さやか工房	20	11	9	
参加施設/団体合計		323	233	90	
関係者等	自動車総連山口地協	86			
	自動車総連本部	2			
	来賓	5			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	102			
参加者総計		425			

来賓 防府市副市長 森重 豊 様 / 山口県健康福祉部障害者支援課長 佐藤 始 様
 防府市障害福祉課長 桑原 明哲 様 / 防府市社会福祉協議会会長 柴田 學樹 様
 山口県議会議員 井上 剛 様 / 防府市議会議員 山田 耕治 様
 実行委員 自動車総連山口地協 (議長 富田 悟史)
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹
 司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

平成12年度のスタート以来、防府市内において開催を続け、節目の20回目となりました。

参加者は、防府市中心に例年400名を超える規模で、地元根付いた大会が特色で、参加者と実行委員の交流も盛んに行われました。



4. 開催の経過

平成12年	10月15日	防府市武道館
平成13年	11月10日	防府市武道館
平成14年	6月2日	防府市武道館
平成15年	6月8日	防府市武道館
平成16年	6月13日	防府市武道館
平成17年	6月5日	防府市武道館
平成18年	6月18日	防府市武道館
平成19年	6月10日	防府市武道館
平成20年	6月8日	防府市武道館
平成21年	6月14日	防府市武道館
平成22年	6月20日	防府市武道館
平成23年	6月19日	ソルトアリーナ防府
平成24年	5月13日	ソルトアリーナ防府
平成25年	6月16日	ソルトアリーナ防府
平成26年	6月1日	ソルトアリーナ防府
平成27年	9月6日	ソルトアリーナ防府
平成28年	6月12日	ソルトアリーナ防府
平成29年	6月11日	ソルトアリーナ防府
平成30年	6月10日	ソルトアリーナ防府



竜王大会

滋賀県 9月29日(日) 竜王町ドラゴンスポーツセンター

1. 実施概要

開催日 2019年9月29日(日)

会場 竜王町ドラゴンスポーツセンター 滋賀県蒲生郡竜王町岡屋 3282

電話 0748-58-3173

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 滋賀県 / 竜王町

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A おうみ作業所	17	10	7
	やまびこ福祉会	15	11	4
	共同作業所陽だまり	8	7	1
B わたむきの里作業所	56	42	14	
ハートチーム	A しいのきホーム・落穂寮	6	4	2
	モコハウス	19	13	6
	ふれあい工房	18	12	6
	B (特非)ふれ愛パーク	13	6	7
	ことぶきデイワークス	31	25	6
参加施設／団体合計		183	130	53
関係者等	自動車総連滋賀地協	88		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	100		
参加者総計		283		

来賓 竜王町住民福祉主監 奥 浩市 様 / 竜王町議会議員 岡山 富雄 様

実行委員 自動車総連滋賀地協 (議長 吉村 蔵志)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 藤田 紀昭

司会進行 ふじ健介 / 花仙

3. 開催の特色

竜王町の開催は、平成22年度より継続して節目の10回目となりました。

例年参加くださる施設も多く、定例行事として定着しています。



4. 開催の経過

平成9年	11月26日	近江八幡体育館
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年		
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年	9月26日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成23年	9月23日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成24年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成25年	9月29日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成26年	9月28日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成27年	9月27日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成28年	9月25日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成29年	9月24日	竜王町ドラゴンスポーツセンター
平成30年	9月23日	竜王町ドラゴンスポーツセンター



広島大会

広島県 10月5日(土) マツダ体育館

1. 実施概要

開催日 2019年10月5日(土)
 会場 マツダ体育館
 広島県広島市南区大州5丁目11-1 電話 082-281-5581
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 広島市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	(福)あさみなみ 工房とも	17	13	4
		(福)希望の丘広島どんぐり学園	44	29	15
	B	八木園	73	38	35
ハートチーム	A/B	(福)交響 きつつき共同作業所	101	52	49
	B	戸河内あすなろ園	54	41	13
参加施設/団体合計			289	173	116
関係者等	自動車総連広島地協		78		
	自動車総連本部		1		
	来賓		7		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員/来賓合計		95		
参加者総計			384		

来賓 広島市障害福祉課長 秋山 美帆 様 / 広島県議会議員 西村 克典 様
 広島県議会議員 高田 稔 様 / 広島市議会議員 岡村 和明 様
 東広島市議会議員 中川 修 様 / 府中町議会議員 岩竹 博明 様
 府中町議会議員 児玉 利典 様

実行委員 自動車総連広島地協 (議長 原田 悟)
 競技指導 日本福祉大学スポーツ科学 久保田 崇義 / 大野 陸 / 杉山尚 貴
 司会進行 ふじ健介 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

6月開催予定であった大会は、一旦中止となりましたが、無事に開催することが出来ました。

26回目の開催は、昨年につきマツダ体育館で行われ、参加者は積極的にご参加頂き、楽しんで下さる様子が伺えました。



4. 開催の経過

平成4年	11月11日	広島マツダ体育館
平成5年	10月30日	広島市南区スポーツセンター
平成6年	10月29日	広島市東区スポーツセンター
平成8年	4月6日	広島市東区スポーツセンター
平成9年	4月19日	広島市東区スポーツセンター
平成10年	5月16日	広島市東区スポーツセンター
平成11年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成12年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成13年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成14年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成15年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成16年	5月15日	広島市東区スポーツセンター
平成17年	5月14日	広島市東区スポーツセンター
平成18年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成19年	5月19日	広島市東区スポーツセンター
平成20年	5月17日	広島市東区スポーツセンター
平成21年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成22年	5月22日	広島市東区スポーツセンター
平成23年	5月21日	広島市東区スポーツセンター
平成24年	5月26日	広島市東区スポーツセンター
平成25年	5月18日	広島市東区スポーツセンター
平成26年	5月24日	広島市東区スポーツセンター
平成27年	5月23日	広島市東区スポーツセンター
平成28年	5月21日	広島市東区スポーツセンター
平成29年	5月20日	広島市東区スポーツセンター
平成30年	6月23日	マツダ体育館



青森大会

青森県 10月7日(月) 新青森総合運動公園マエダアリーナ

1. 実施概要

開催日 2019年10月7日(月)

会場 新青森県総合運動公園マエダアリーナ 青森県青森市宮田字高瀬 22-2

電話 017-737-0600

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 青森県 / 青森市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	福祉ショップ西部	45	34	11
		青森うとうの園	36	23	13
	B	(特非)ハートスポット	11	8	3
		待望園・茶ちゃ house	52	39	13
		SUN	25	14	11
ハートチーム	A	こぶしの家	56	46	10
		ハーモニー作業所	19	12	7
		徳誠園	9	6	3
	B	やましろ作業所	21	18	3
		ここっと作業所	15	11	4
		障害福祉サービス事業所アップルハウス大釈迦	33	25	8
参加施設/団体合計		322	236	86	
関係者等	自動車総連青森地協	51			
	自動車総連本部	1			
	来賓	2			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員/来賓合計	62			
参加者総計		384			

来賓 青森県健康福祉部障害福祉課長 工藤 康成 様、

青森市福祉部長兼福祉事務所長 館山 新 様

実行委員 自動車総連青森地協 (議長 三國 宏行)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

3. 開催の特色

青森県は、青森市内を中心に開催を続け、19回目を迎えました。

今年は昨年よりもさらに参加人数が増え、地域行事として定着しています。



4. 開催の経過

平成9年	6月29日	はまなす会館（青森市）
平成10年	6月19日	はまなす会館（青森市）
平成11年	6月10日	青森県民体育館（青森市）
平成12年	6月8日	青森県民体育館（青森市）
平成13年	6月7日	青森県民体育館（青森市）
平成14年	6月13日	青森県立武道館（弘前市）
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	6月1日	青森市民体育館
平成19年		
平成20年	11月10日	青い森アリーナ（青森市）
平成21年	11月9日	青い森アリーナ（青森市）
平成22年	11月15日	青い森アリーナ（青森市）
平成23年	7月4日	青い森アリーナ（青森市）
平成24年	6月25日	マエダアリーナ（青森市）
平成25年	10月21日	マエダアリーナ（青森市）
平成26年	10月20日	マエダアリーナ（青森市）
平成27年	10月19日	マエダアリーナ（青森市）
平成28年	10月24日	マエダアリーナ（青森市）
平成29年	10月16日	マエダアリーナ（青森市）
平成30年	10月15日	マエダアリーナ（青森市）



秋田大会

秋田県 10月8日(火) 秋田県立武道館

1. 実施概要

開催日 2019年10月8日(火)
 会場 秋田県立武道館 秋田県秋田市新屋町字砂奴寄2-2 電話018-862-6651
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 秋田県、秋田市、連合秋田、(福)秋田市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	テnderランドリーファクトリー	4	3	1
		なごみの会	5	0	5
		自立支援センター希望園	30	20	10
		玉の池荘	24	17	7
	B	いぶりん	13	8	5
		いなほ作業所	48	34	14
ハートチーム	A	今村病院精神科デイケアセンター	20	18	2
		ドリームカンパニーあゆみ	35	24	11
		インクル・ジョブ	8	6	2
	B	自立支援センターほのぼの	51	43	8
		はっぴーわーきん	0	0	0
		多機能型支援センター第二聖和	8	4	4
参加施設／団体合計		246	177	69	
関係者等	自動車総連秋田地協	107			
	自動車総連本部	1			
	来賓	5			
	タレント・インストラクター	3			
	ナイスハート基金	6			
	実行委員／来賓合計	122			
参加者総計		368			

来賓 秋田県健康福祉部障害福祉課調整・障害福祉班班長 奥山 圭太郎 様
 秋田市福祉保健部次長 北島 学 様
 社会福祉法人秋田市社会福祉協議会 会長 黒崎 義雄 様
 連合秋田 会長 黒崎 保樹 様
 実行委員 自動車総連秋田地協 (議長 佐藤 純)
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹
 司会進行 風呂わく三 / 江島ちあき

3. 開催の特色

秋田県は3年ぶりに秋田市での開催となりました。昨年よりも50名程参加者も増え、大いに楽しんでいただきました。



4. 開催の経過

平成16年	10月3日	大館樹海ドーム
平成17年	10月1日	横手平鹿圏民体育館
平成18年	5月13日	秋田市立体育館
平成19年		
平成20年		
平成21年		
平成22年		
平成23年		
平成24年	7月9日	秋田市立体育館
平成25年	9月3日	秋田市立体育館
平成26年	7月8日	横手体育館
平成27年	7月7日	能代総合体育館
平成28年	10月4日	秋田市立体育館
平成29年	10月24日	潟上市天王総合体育館
平成30年	10月9日	横手体育館



甲府大会

山梨県 10月9日(水) 山梨県緑が丘スポーツ公園体育館

1. 実施概要

開催日 2019年10月9日(火)

会場 山梨県緑が丘スポーツ公園体育館 甲府市緑が丘 2-8-2

電話 055-253-1906

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 山梨県 / 甲府市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A (福)たんぽぽ康洋会	33	19	14
	青い鳥成人寮	11	8	3
	B わかあゆ工房	33	23	10
ハートチーム	A あゆみの家	22	13	9
	穴山の里	20	15	5
	B ゆうき工房	38	29	9
参加施設／団体合計		157	107	50
関係者等	自動車総連山梨地協	70		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	8		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	85		
参加者総計		242		

来賓 山梨県 福祉保健部 障害福祉課長 小澤 清孝 様

甲府市副市長 工藤 眞幸 様

実行委員 自動車総連山梨地協 (議長 宮澤 久一)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 吉田 力男

司会進行 桂 扇生 / 花仙

3. 開催の特色

山梨県は5回目の開催を1回目から連続して甲府市で行いました。

季節外れの暑さの中、参加者は元気に競技にご参加頂きました。



4. 開催の経過

平成24年	7月11日	小瀬スポーツ公園
平成25年		
平成26年		
平成27年		
平成28年	6月13日	小瀬スポーツ公園
平成29年	10月11日	小瀬スポーツ公園
平成30年	11月13日	山梨県緑が丘スポーツ公園体育館



人吉大会

熊本県 10月12日(土) 人吉スポーツパレス

1. 実施概要

開催日 2019年10月12日(土)
 会場 人吉スポーツパレス 人吉市下城本町 1566-1 電話 0966-22-1688
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 熊本県 / 人吉市

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	うぐいす	42	27	15
		あさひヶ丘	46	28	18
	B	希望ヶ丘学園	50	27	23
		八代学園	22	12	10
		わかあゆ	21	13	8
ハートチーム	A	第二つつじヶ丘学園	110	63	47
		つつじヶ丘学園	60	35	25
	B	みつば学園	16	12	4
参加施設／団体合計			367	217	150
関係者等	自動車総連熊本地協		74		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		4		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		85		
参加者総計			452		

来賓 熊本県健康福祉部子ども・障がい福祉局障がい者支援課課長補佐 内村 太様
 人吉市健康福祉部長 告吉 眞二郎様
 実行委員 自動車総連熊本地協(議長 松村 勲)
 競技指導 日本エアロビック連盟 浅山 美樹
 司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

3. 開催の特色

熊本県は、県北部と県南部で交互に開催を続け、24回目を迎えました。今年は、2年ぶりとなる人吉市で実施し、参加者総数が400名を超え、賑やかな大会となりました。



4. 開催の経過

平成8年	7月13日	本田技研熊本製作所体育館
平成9年	5月10日	本田技研熊本製作所体育館
平成10年	5月9日	本田技研熊本製作所体育館
平成11年	6月26日	本田技研熊本製作所体育館
平成12年	5月28日	本田技研熊本製作所体育館
平成13年	10月13日	八代市総合体育館
平成14年	10月19日	本田技研熊本製作所体育館
平成15年	10月18日	八代市総合体育館
平成16年	11月13日	大津町運動公園総合体育館
平成17年	10月15日	八代市総合体育館
平成18年	10月14日	大津町運動公園総合体育館
平成19年	10月27日	八代市総合体育館
平成20年	10月18日	大津町運動公園総合体育館
平成21年	10月17日	人吉市（中止）
平成22年	6月12日	人吉市スポーツパレス
平成22年	10月9日	大津町運動公園総合体育館
平成23年	10月8日	人吉市スポーツパレス
平成24年	10月13日	菊池市総合体育館
平成25年	11月2日	人吉スポーツパレス
平成26年	11月8日	本田技研熊本製作所体育館
平成27年	11月14日	人吉スポーツパレス
平成28年	10月22日	菊池市総合体育館
平成29年	10月14日	人吉スポーツパレス
平成30年	10月20日	大津町総合体育館



新潟大会

新潟県 10月16日(水) 新潟市西川総合体育館

1. 実施概要

開催日 2019年10月16日(水)

会場 新潟市西川総合体育館 新潟市西蒲区善光寺 369-1 電話 0256-78-7258

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 新潟市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	あすなる福祉園	23	18	5
		しろやま	8	6	2
		いずみ福祉園	5	4	1
	B	工房はたや	10	8	2
		ワークセンターふぁみりー	29	22	7
ハートチーム	A/B	青山ファクトリー	61	46	15
		麦っ子ワークス	11	8	3
	B	みのり園	5	3	2
参加施設／団体合計		152	115	37	
関係者等	自動車総連新潟地協	82			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	93			
参加者総計		245			

来賓 新潟市障がい福祉課長 長浜 達也 様

実行委員 自動車総連新潟地協 (議長 田辺 綱男)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 兒玉 友

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

3. 開催の特色

新潟県は4回目の開催を、継続して新潟市で実施致しました。

例年参加くださる施設も数多くあり、接戦した好ゲームで盛り上がりました。



4. 開催の経過

平成28年	11月15日	新潟市西川総合体育館
平成29年	10月17日	新潟市西川総合体育館
平成30年	10月17日	新潟市西川総合体育館



小城大会

佐賀県 10月20日(日) 小城市三日月体育館

1. 実施概要

開催日 2019年10月20日(日)

会場 小城市三日月体育館 佐賀県小城市三日月町長神田1848-9

電話 0952-72-5657

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 佐賀県 / 小城市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	第一たちばな学園	29	25	4
		第二たちばな学園	16	12	4
		【家族参加】	3	3	0
		すみよしの里	3	2	1
	B	レインボーハウス	30	26	4
		いとし子の家	16	14	2
ハートチーム	A	特定非営利活動法人 聖鳳会	6	5	1
		脊振学園	19	12	7
		佐賀市身体障害者福祉協会連合会兵庫支部	17	17	0
		佐賀市身体障害者福祉協会連合会大和支部	9	9	0
	B	かがやきの丘	41	33	8
		長光園小城生活介護センター	7	4	3
参加施設／団体合計		196	162	34	
関係者等	自動車総連佐賀地協	97			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	4			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	107			
参加者総計		303			

来賓 小城市福祉部長 熊谷 郁子様

実行委員 自動車総連佐賀地協 (議長 山崎 裕介)

競技指導 日本エアロビック連盟 大村 詠一

司会進行 桂 扇生／花仙

3. 開催の特色

佐賀県は2年ぶりに小城市で開催し、12回目を迎えました。昨年とほぼ同数の参加者にお集まり頂き、また初めてご参加くださる施設もありました。



4. 開催の経過

平成21年	11月1日	佐賀県総合体育館
平成22年	11月9日	佐賀県総合体育館
平成23年	11月20日	佐賀市大和町勤労者体育センター
平成24年	10月29日	佐賀県総合体育館
平成25年	11月24日	佐賀市立諸富文化体育館
平成26年	10月27日	佐賀県総合体育館
平成27年	11月8日	小城市三日月体育館
平成28年	10月26日	佐賀市立諸富文化体育館
平成29年	10月22日	小城市三日月体育館
平成30年	10月24日	佐賀市立諸富文化体育館



長崎大会

長崎県 10月21日(月) 長崎県立総合体育館

1. 実施概要

開催日 2019年10月21日(月)

会場 長崎県立総合体育館 長崎市油木町7-1 電話 095-843-6521

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 長崎県 / 長崎市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A 夢工房みどり	59	44	15	
	B	ワークショップあさひ	23	20	3
		ワークステーションすばる	17	12	5
		のぐさ	20	17	3
ハートチーム	A	さんらいず	33	25	8
		あおぞら	39	27	12
	B	きょうせい	39	26	13
		サンビレッジ	14	11	3
参加施設／団体合計		244	182	62	
関係者等	自動車総連長崎地協	73			
	自動車総連本部	1			
	来賓	0			
	タレント・インストラクター	5			
	ナイスハート基金	4			
	実行委員／来賓合計	83			
参加者総計		327			

来賓

実行委員 自動車総連長崎地協 (議長 瀨田 大介)

競技指導 日本エアロビック連盟 大村 詠一

司会進行 桂 扇生 / 花仙

3. 開催の特色

長崎県は今年で2回目の開催となります。昨年同様、長崎市で実施しました。昨年よりも参加者も増え、雰囲気の良い大会となりました。



4. 開催の経過

平成30年	10月23日	長崎県立総合体育館
-------	--------	-----------



千葉大会

千葉県 10月21日(月) 千葉公園スポーツ施設体育館

1. 実施概要

開催日 2019年10月21日(月)
 会場 千葉公園スポーツ施設体育館 千葉市中央区弁天3-1-1
 電話 043-253-8050
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 千葉市 / 千葉市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	たかね園	50	31	19
		あけぼの園	10	4	6
	B	ワークホーム「デフ」	17	5	12
		あさひの丘	31	21	10
		(福)さざんか会 のまる	5	3	2
ハートチーム	A	こてはしガーデン	27	19	8
		カマラードの里	20	12	8
		希望の家きちさわ	15	13	2
	B	畑町ガーデン	30	20	10
		市原市三和福祉作業所	14	10	4
		ピクシーフォレスト	15	10	5
参加施設／団体合計			234	148	86
関係者等	自動車総連青森地協		90		
	自動車総連本部		1		
	来賓		2		
	タレント・インストラクター		3		
	ナイスハート基金		6		
	実行委員／来賓合計		102		
参加者総計			336		

来賓 千葉市保健福祉局高齢障害部長 佐藤 ひとみ 様
 千葉市教育委員会学校教育部長 伊藤 裕志 様
 実行委員 自動車総連千葉地協 (議長 板倉 淳吾)
 競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹
 司会進行 ふじ健介 / メイミ

3. 開催の特色

千葉県は6回目の開催を、千葉市で継続して実施しました。

例年ご参加頂く施設が多数あり、午後のジャンボールリレーでは笑顔で楽しんでくださいました。



4. 開催の経過

平成24年	6月4日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成25年	10月15日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成26年	10月20日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成27年	10月19日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成28年	10月24日	千葉公園スポーツ施設体育館
平成29年	10月23日	千葉公園スポーツ施設体育館（台風で中止）
平成30年	10月15日	千葉公園スポーツ施設体育館



和歌山大会

和歌山県 10月23日(水) 和歌山県立体育館

1. 実施概要

開催日 2019年10月23日(水)

会場 和歌山県立体育館 和歌山市中之島2238 電話073-422-4108

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 和歌山県

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	たんぽぽ作業所	53	36	17
		あい・らんど	26	17	9
		PURE 皆楽	17	11	6
	B	小倉園	9	6	3
		くろしお作業所	69	38	31
		生活介護事業所あい	10	8	2
ハートチーム	A	つわぶき会綜愛苑	12	9	3
		つわぶき会綜成苑	14	9	5
		きのかわ共同作業所	28	22	6
		ピア下津	13	10	3
		はぐるま共同作業所	16	12	4
	B	来実の会	32	22	10
		太陽の丘	54	34	20
		参加施設／団体合計		353	234
関係者等	自動車総連和歌山地協		84		
	自動車総連本部		1		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		8		
	ナイスハート基金		5		
	実行委員／来賓合計		99		
参加者総計		452			

来賓 和歌山県 福祉保健部福祉保健政策局障害福祉課長 更家 広一様

実行委員 自動車総連和歌山地協 (議長 辻 敬介)

競技指導 日本障害者フライングディスク連盟 吉田 力男

司会進行 三遊亭好太郎 / 花仙

3. 開催の特色

和歌山県は、和歌山市内で開催を続け、今回で13回目を迎えました。例年300名を超える参加者に集まって頂き定例行事として定着しています。



4. 開催の経過

平成9年	11月27日	和歌山ビッグホエール
平成10年		
平成11年		
平成12年		
平成13年		
平成14年		
平成15年		
平成16年		
平成17年		
平成18年	8月9日	和歌山ビッグホエール
平成19年		
平成20年	5月14日	和歌山ビッグホエール
平成21年	10月21日	和歌山ビッグホエール
平成22年	11月24日	和歌山ビッグホエール
平成23年	10月19日	和歌山県立体育館
平成24年	10月24日	和歌山県立体育館
平成25年	10月16日	和歌山県立体育館
平成26年	10月15日	和歌山ビッグウェーブ
平成27年	10月14日	和歌山ビッグウェーブ
平成28年	9月21日	和歌山ビッグウェーブ
平成29年	10月18日	和歌山ビッグウェーブ
平成30年	11月7日	和歌山ビッグウェーブ



桶川大会

埼玉県 11月2日(土) 桶川サン・アリーナ

1. 実施概要

開催日 2019年11月2日(土)

会場 桶川サン・アリーナ 桶川市下日出谷西2-4-11 電話048-787-5111

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 埼玉県 / 桶川市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	すみれ事業所	69	40	29
ハートチーム	あすか川島工房	10	6	4
	彩明会 みのりの家	9	6	3
	いずみの学園 OB 有志の会	20	8	12
参加施設 / 団体合計		108	60	48
関係者等	自動車総連埼玉地協	132		
	自動車総連本部	2		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	5		
	実行委員 / 来賓合計	146		
参加者総計		254		

来賓 埼玉県福祉部副部長 沢辺 範男 様 / 桶川市長 小野 克典 様

狭山市議会議員 内藤 みつお 様

実行委員 自動車総連埼玉地協 (議長 二階堂 祐輔)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 下川 京芳 / 相馬 誠一郎 / 中野 天夢

司会進行 ふじ健介 / メイミ

3. 開催の特色

埼玉県は21回目の大会を、8年ぶりに桶川市で開催致しました。台風の影響で1施設が不参加となりました。

競技は参加者全員で拍手をして盛り上げていただきました。



4. 開催の経過

平成6年	10月22日	狭山市体育館
平成7年	11月18日	川越市運動公園総合体育館
平成8年		
平成9年		
平成10年	6月27日	鴻巣市総合体育館
平成11年	12月12日	三井精機体育館
平成12年		
平成13年	11月24日	富士見市市民総合体育館
平成14年		
平成15年		
平成16年	4月10日	美里町町民体育館
平成17年	11月5日	富士見市市民総合体育館
平成18年	11月25日	蓮田市総合体育館
平成19年	11月10日	桶川市サンアリーナ
平成20年	11月1日	東松山南地区体育館
平成21年	11月7日	川越市運動公園総合体育館
平成22年	10月30日	本田技研埼玉体育館
平成23年	11月12日	桶川サンアリーナ
平成24年	11月17日	東松山市南地区体育館
平成25年	11月2日	北本市体育センター
平成26年	11月8日	本田技研埼玉製作所体育館
平成27年	11月28日	本庄総合公園体育館シルクドーム
平成28年	11月5日	和光市総合体育館
平成29年	10月28日	埼玉県立入間わかかき高等特別支援学校
平成30年	11月17日	本田技研埼玉製作所体育館



前橋大会

群馬県 11月2日(土) ヤマト市民体育館前橋

1. 実施概要

開催日 2019年11月2日(土)

場所 ヤマト市民体育館前橋 前橋市上佐鳥町460-7 電話027-265-0900

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 群馬県 / 前橋市 / (福) 前橋市社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	前橋市富士見福祉作業所	13	10	3
	前橋市第二福祉作業所	21	16	5
	前橋市第一福祉作業所	16	8	8
	前橋市粕川福祉作業所	6	3	3
ハートチーム	前橋市第三福祉作業所	16	12	4
	前橋市宮城福祉作業所	14	9	5
	前橋市大胡福祉作業所	24	18	6
参加施設／団体合計		110	76	34
関係者等	自動車総連群馬地協	96		
	自動車総連本部	1		
	来賓	6		
	タレント・インストラクター	3		
	ナイスハート基金	5		
	実行委員／来賓合計	111		
参加者総計		221		

来賓 群馬県障害政策課長 井上 秀洋 様 / 前橋市長 山本 龍 様
 前橋市社会福祉協議会障害福祉課長 石井 順子 様
 前橋市議会議員 細野 勝昭 様 / 太田市議会議員 松浦 武志 様
 大泉町議会議員 都丸 裕史 様

実行委員 自動車総連群馬地協 (議長 川又 敏之)

競技指導 日本エアロビック連盟 浅山 美樹

司会進行 三遊亭好太郎 / 江島ちあき

3. 開催の特色

群馬県は、前橋市、高崎市、太田市、伊勢崎市などを巡回し、県内を網羅して行われていました。

今回は初めての体育館で3年連続で前橋市で開催致しました。



4. 開催の経過

平成7年	7月1日	富士重工体育館（太田市）
平成8年	6月15日	群馬県勤労福祉センター
平成9年	6月21日	富士重工体育館（太田市）
平成14年	5月25日	群馬県勤労福祉センター
平成15年	5月24日	日野自動車新田工場 体育館
平成16年	4月17日	ミツバ新里工場 体育館
平成17年	5月28日	太田市総合体育館 エアリス
平成18年	6月3日	太田市総合体育館 エアリス
平成19年	6月2日	群馬県勤労福祉センター
平成20年	6月8日	群馬県勤労福祉センター
平成21年	5月30日	太田市総合体育館 エアリス
平成22年	4月17日	ニューサンピア高崎
平成23年	6月11日	伊勢崎市民体育館
平成24年	5月12日	群馬県勤労福祉センター
平成25年	6月15日	桐生市民体育館
平成26年	6月14日	群馬県勤労福祉センター
平成27年	7月4日	ニューサンピア高崎
平成28年	4月23日	ニューサンピア高崎
平成29年	5月27日	群馬県勤労福祉センター
平成30年	6月9日	群馬県勤労福祉センター



三島大会

静岡県 11月9日(土) 横浜ゴム三島工場体育館

1. 実施概要

開催日 2019年11月9日(土)

会場 静岡県三島市南二日町8番1号 横浜ゴム三島工場体育館 電話055-971-6302

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 静岡県 / 三島市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	就労継続支援B型事業所アルシオン	37	24	13
	就労継続支援A型事業所ワンルーチェ	29	22	7
	就労継続支援B型事業所ミストラル	12	9	3
ハートチーム	ふれあいの苑	21	18	3
	沼津のぞみの里	4	2	2
	柿田川作業所	13	9	4
	駿東ドリームビレッジ	27	18	9
参加施設／団体合計		143	102	41
関係者等	自動車総連静岡地協合計	156		
	自動車総連本部	2		
	来賓	6		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	176		
参加者総計		319		

来賓 三島市社会福祉部長 荻野 勉 様
 社会福祉法人三島市社会福祉協議会 会長 中村 正蔵 様
 参議院議員 榛葉 賀津也 様 / 裾野市議会議員 井出 悟 様
 裾野市議会議員 浅田 基行 様 / 全矢崎労働組合 阿久根 真一 様

実行委員 自動車総連静岡地協 (議長 松浦 信司)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 藤田 紀昭

司会進行 三遊亭好太郎 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

静岡県は27回目の開催となりました。県内の広範な地域で実施し、今年は16年ぶりに東部の三島市において行われました。大勢の実行委員が参加者と一緒になって競技に参加され、一体感のある大会となりました。



4. 開催の経過

平成4年	11月24日	可美公園総合センター
平成5年	11月20日	御殿場市体育館
平成6年	11月19日	焼津市総合体育館
平成7年	11月18日	磐田市総合体育館
平成8年	10月28日	富士市立富士体育館
平成9年	11月8日	新居町立総合体育館
平成10年	11月21日	静岡市北部体育館
平成11年	11月6日	富士宮市民体育館
平成12年	11月18日	袋井市民体育館
平成13年	11月24日	清水市総合運動場体育館
平成14年	11月16日	浜北市総合体育館
平成15年	11月1日	三島市総合体育館
平成16年	11月20日	可美公園総合センター
平成17年	11月12日	島田市中央体育館
平成18年	11月11日	富士体育センター
平成19年	11月10日	湖西市アメニティプラザ
平成20年	11月8日	東遠カルチャーパーク総合体育館さんりーな
平成21年	11月14日	裾野市（新型インフルエンザのため中止）
平成22年	11月6日	裾野市民体育館
平成23年	11月5日	菊川市民総合体育館
平成24年	11月10日	富士通沼津工場体育館
平成25年	11月30日	静岡市北部体育館
平成26年	11月9日	磐田市総合体育館
平成27年	11月21日	袋井市民体育館
平成28年	11月19日	裾野市民体育館
平成29年	11月18日	静岡市北部体育館
平成30年	11月10日	可美公園総合センター体育館



米子大会

鳥取県 11月11日(月) どらドラパーク米子市民体育館

1. 実施概要

開催日 2019年11月11日(月)
 会場 どらドラパーク米子市民体育館 鳥取県米子市東山町106-4
 電話 0859-33-2861
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 鳥取県 / 米子市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	吾亦紅	25	18	7
	もみの木園	9	7	2
	ワークショップ・アクティブ	16	11	5
	みんなの処	30	18	12
ハートチーム	NPO 法人伯耆みらい	24	19	5
	えがお	34	24	10
	淀江作業所	12	8	4
	皆生やまと園	15	10	5
参加施設／団体合計		165	115	50
関係者等	自動車総連鳥取地協	52		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	64		
参加者総計		229		

来賓 鳥取県地域づくり推進部スポーツ振興監 小西 慎太郎 様
 米子市長 伊木 隆司 様

実行委員 自動車総連鳥取地協 (議長 大西 甚)

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

鳥取県は5年連続で米子市内での開催となりました。毎年参加くださる施設も定着してきました。



4. 開催の経過

平成27年	11月9日	鳥取県立米子産業体育館
平成28年	11月8日	鳥取県立米子産業体育館
平成29年	11月13日	どらドラパーク米子市民体育館
平成30年	11月6日	鳥取県立米子産業体育館



松江大会

島根県 11月12日(火) 松江市総合体育館

1. 実施概要

開催日 2019年11月12日(火)
 会場 松江市総合体育館
 島根県松江市学園南1-21-1 電話0852-25-1700
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 島根県 / 松江市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A 通所はばたき	18	15	3
	センターはばたき	16	12	4
	A/B さくらの家	99	63	36
ハートチーム	A ひだまり	23	16	7
	まがたま	6	3	3
	みずうみの里	26	17	9
	四ツ葉福祉会四ツ葉園	22	19	3
	B 希望の園	38	31	7
	アクティブきたほり	7	6	1
	パックしまね	14	12	2
	パックしまね ハートボックス	9	8	1
参加施設／団体合計		278	202	76
関係者等	自動車総連島根地協	70		
	自動車総連本部	1		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	5		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	82		
参加者総計		360		

来賓 島根県健康福祉部障がい福祉課長 児玉 信広様

島根県議会議員 岩田 浩岳様

実行委員 自動車総連島根地協 (議長 園山 智久)

競技指導 日本エアロビック連盟 田中 信行

司会進行 風呂わく三 / 諏訪しおり

3. 開催の特色

今年で16回目の開催となり、9年連続で松江市で行われました。昨年よりも若干人数が増え、大変盛り上がった大会となりました。



4. 開催の経過

平成15年	12月14日	出雲ドーム
平成16年	10月31日	出雲ドーム
平成17年	12月18日	出雲ドーム
平成18年	10月2日	松江市総合体育館
平成19年	10月15日	松江市総合体育館
平成20年	10月6日	松江市総合体育館
平成21年		
平成22年	6月14日	鹿島総合体育館ニューウエーブ
平成23年	11月15日	松江市総合体育館
平成24年	11月5日	松江市総合体育館
平成25年	11月5日	松江市総合体育館
平成26年	11月10日	松江市総合体育館
平成27年	11月10日	松江市総合体育館
平成28年	11月7日	松江市総合体育館
平成29年	11月14日	松江市総合体育館
平成30年	11月5日	松江市総合体育館



亀山大会

三重県 11月16日(土) 亀山市西野公園体育館

1. 実施概要

開催日 2019年11月16日(土)
 会場 亀山市西野公園体育館 三重県亀山市野村2-5-1 電話0595-82-1144
 共催 三幸・スポーツマックス共同事業体
 後援 内閣府 / スポーツ庁 / 三重県 / 亀山市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	和順会	29	23	6
	つくしの家・なかまの部屋	38	23	15
	みどりの家 算所	10	4	6
	しらさぎ園	15	10	5
ハートチーム	わかすぎ休日クラブ	7	3	4
	特定非営利活動法人 夢想会 夢想工房	14	11	3
	八野生活介護センター 放課後等デイサービス URAURA	11	7	4
	八野就労支援センター	42	31	11
参加施設/団体合計		166	112	54
関係者等	自動車総連三重地協	67		
	自動車総連本部	1		
	来賓	5		
	タレント・インストラクター	4		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員/来賓合計	81		
参加者総計		247		

来賓 亀山市長 櫻井 義之様 / 亀山市議会議員 森 英之様

鈴鹿市議会議員 宮本 正一様

実行委員 自動車総連三重地協 (議長 高津 健一)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 藤田 紀昭

司会進行 倅多ひろみ / 桂 扇生

3. 開催の特色

三重県では県内を巡回しながら開催を続け、23回目となりました。今回は亀山市で4年ぶりに実施しました。参加者と実行委員が交流しながら競技を楽しんでくださいました。



4. 開催の経過

平成6年	11月12日	鈴鹿市体育館
平成7年	11月23日	上野市勤労者体育センター
平成8年		
平成9年	5月31日	サンライフ松阪
平成10年	5月31日	東員町総合体育館
平成11年	6月20日	菰野町勤労者体育センター
平成12年	6月17日	ゆめドームうえの
平成13年		
平成14年	6月29日	松阪市総合体育館
平成15年	6月14日	員弁町総合運動公園体育館
平成16年	6月5日	亀山市西野公園体育館
平成17年	5月28日	久居市総合体育館
平成18年	5月27日	四日市市霞ヶ浦体育館
平成19年	6月16日	三重県サンアリーナ
平成20年	11月22日	四日市市中央緑地体育館
平成21年		
平成22年	5月22日	いなべ運動公園体育館
平成23年	6月4日	松阪市総合体育館
平成24年	11月25日	亀山市東野公園体育館
平成25年	11月24日	東員町総合体育館
平成26年	11月1日	津市一志体育館
平成27年	10月31日	亀山市東野公園体育館
平成28年	11月12日	員弁運動公園体育館
平成29年	11月4日	津市一志体育館
平成30年	11月17日	大安スポーツ公園体育館



日野大会

東京都 11月16日(土) 日野市南平体育館

1. 実施概要

開催日 2019年11月16日(土)

会場 日野市南平体育館 日野市南平4-23-1 電話042-591-1541

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 東京都 / 日野市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	しらゆり福祉作業所	48	39	9
		東京光の家栄光園	6	4	2
	B	やまぼうし おちかわ屋	12	9	3
		光の家就労ホーム	8	5	3
		AROMA	28	20	8
ハートチーム	A	どんぐりパン	26	16	10
		多摩療護園	12	6	6
		パン工房「うさぎとかめ」	13	9	4
	B	アートひまわり	23	14	9
		里山耕房くらさわ	31	19	12
参加施設／団体合計		207	141	66	
関係者等	自動車総連東京地協	53			
	自動車総連本部	1			
	来賓	1			
	タレント・インストラクター	3			
	ナイスハート基金	5			
	実行委員／来賓合計	63			
参加者総計		270			

来賓 日野市産業スポーツ部 参事 高橋 真二様

実行委員 自動車総連東京地協(議長 安藤 哲雄)

競技指導 仙台ユニバーサルスポーツ研究会 佐藤 一樹

司会進行 ふじ健介 / メイミ

3. 開催の特色

27回目となる東京での開催は、3年ぶりに日野市での開催となりました。昨年よりも大幅に参加者が増え、参加者も実行委員も手拍子をして競技を盛り上げてくれました。



4. 開催の経過

平成4年	11月26日	日野市南平体育館
平成5年	11月30日	立川市泉市民体育館
平成6年	11月1日	武蔵野市総合体育館
平成7年	11月2日	八王子市体育館
平成8年	10月28日	立川市泉市民体育館
平成9年	10月27日	東京都体育館（中央集会）
平成11年	7月10日	立川市泉市民体育館
平成12年	6月10日	八王子市市民体育館
平成13年	10月13日	武蔵野市総合体育館
平成14年	10月5日	日産自動車村山工場体育館
平成15年	10月25日	真如苑武蔵村山体育館
平成16年	10月24日	日野自動車健保日野体育館
平成17年	10月23日	真如苑武蔵村山体育館
平成18年	10月22日	トヨタ府中スポーツセンター
平成19年	10月21日	府中市立四谷体育館
平成20年	6月22日	中央区立築地社会教育会館
平成21年	10月12日	目黒区立中央体育館
平成22年	11月7日	立川市柴崎体育館
平成23年	11月26日	板橋区立上板橋体育館
平成24年	11月11日	日野自動車羽村工場体育館
平成25年	10月26日	中央区総合スポーツセンター
平成26年	11月15日	府中市生涯学習センター
平成27年	11月14日	東京都立港特別支援学校
平成28年	11月12日	日野市立南平体育館
平成29年	11月14日	大森スポーツセンター
平成30年	10月13日	SUBARU 総合スポーツセンター



大阪大会

大阪府 11月20日(水) 大阪府立体育会館

1. 実施概要

開催日 2019年11月20日(水)

会場 大阪府立体育会館 大阪市浪速区難波中3-4-26 電話 06-6631-0121

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 大阪府 / 大阪市 / (福)大阪府社会福祉協議会

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数			
		合計	障害者	家族・職員	
ナイスチーム	A	あべの作業所	35	25	10
		大阪府家内労働センター連合授産場	65	53	12
		三恵園	10	6	4
	B	あいらぶ工房	30	13	17
		みなと寮	30	24	6
		アークショップノア	61	36	25
ハートチーム	A	熊取療育園	27	20	7
		千里みおつくしの杜 かしのみ寮	9	7	2
		科長の郷	25	17	8
		ひばり作業所	18	14	4
		ワークステージやた	38	31	7
	B	池田市立くすのき学園	12	9	3
		いわき生野学園	75	44	31
		参加施設／団体合計		435	299
関係者等	自動車総連大阪地協		98		
	自動車総連本部		2		
	来賓		1		
	タレント・インストラクター		5		
	ナイスハート基金		4		
	実行委員／来賓合計		110		
参加者総計		545			

来賓 社会福祉法人大阪府社会福祉協議会 施設福祉部長 奈良 公美 様

実行委員 自動車総連大阪地協 (議長 森 茂喜)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 原口 桜 / 下川京芳 / 中山龍星

司会進行 ふじ健介 / 江島ちあき

3. 開催の特色

全国最多の28回目の開催となる大阪大会は、第1回大会を除き大阪府立体育会館を会場として開催しております。

例年参加者も多く、実行委員との交流も盛んに行われました。



4. 開催の経過

平成4年	11月14日	大阪市立千島体育館
平成5年	11月27日	大阪府立体育会館
平成7年	2月18日	大阪府立体育会館
平成7年	12月1日	大阪府立体育会館
平成8年	11月30日	大阪府立体育会館
平成9年	11月29日	大阪府立体育会館
平成10年	11月14日	大阪府立体育会館
平成11年	11月20日	大阪府立体育会館
平成12年	10月28日	大阪府立体育会館
平成13年	11月17日	大阪府立体育会館
平成14年	11月16日	大阪府立体育会館
平成15年	11月22日	大阪府立体育会館
平成16年	11月27日	大阪府立体育会館
平成17年	11月19日	大阪府立体育会館
平成18年	11月11日	大阪府立体育会館
平成19年	12月1日	大阪府立体育会館
平成20年	11月15日	大阪府立体育会館
平成21年	11月11日	大阪府立体育会館
平成22年	11月10日	大阪府立体育会館
平成23年	11月9日	大阪府立体育会館
平成24年	11月21日	大阪府立体育会館
平成25年	11月20日	大阪府立体育会館
平成26年	11月19日	大阪府立体育会館
平成27年	11月12日	大阪府立体育会館
平成28年	11月24日	大阪府立体育会館
平成29年	11月22日	大阪府立体育会館
平成30年	11月21日	大阪府立体育会館



西尾大会

愛知県 11月23日(土) 西尾市総合体育館

1. 実施概要

開催日 2019年11月23日(土)

会場 西尾市総合体育館 愛知県西尾市小島町大郷1-1 電話 0563-54-7761

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 愛知県 / 西尾市

2. 参加者の状況

チーム名	施設名	参加者数		
		合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	ペガサス・II	5	4	1
	ペガサス	15	11	4
	放課後ディのぞみ	20	12	8
	BAOBAOの家	13	7	6
ハートチーム	ハートフルフレンズ	23	17	6
	ムーンワーカーズ	25	19	6
	豊田市育成会	2	1	1
	アスパラトーズ	7	6	1
参加施設／団体合計		110	81	35
関係者等	自動車総連愛知地協	88		
	自動車総連本部	2		
	来賓	2		
	タレント・インストラクター	29		
	ナイスハート基金	4		
	実行委員／来賓合計	125		
参加者総計		235		

来賓 愛知県スポーツ局スポーツ課 主幹 久保田 昌俊 様
西尾市長 中村 健 様

実行委員 自動車総連愛知地協 (議長 舟橋 史洋)

競技指導 日本福祉大学スポーツ科学部 藤田 紀昭 / 兒玉 友

司会進行 倅多ひろみ / ふじ健介

3. 開催の特色

愛知県は、全国最多の28回目の開催となりました。

今年は初めて西尾市で実施致しました。子供たちも参加していただき、参加者と実行委員と一緒に競技を楽しめました。



4. 開催の経過

平成4年	11月19日	トヨタスポーツセンター
平成5年	11月6日	名古屋市体育館
平成6年	11月26日	名古屋市体育館
平成7年	12月16日	名古屋市体育館
平成8年	10月19日	名古屋市体育館
平成9年	11月23日	名古屋市体育館
平成10年	10月31日	名古屋市体育館
平成11年	10月30日	名古屋市体育館
平成12年	11月5日	名古屋市体育館
平成13年	10月20日	名古屋市体育館
平成14年	10月26日	名古屋市体育館
平成15年	10月25日	名古屋市体育館
平成16年	10月23日	名古屋市体育館
平成17年	10月22日	名古屋市体育館
平成18年	10月21日	名古屋市体育館
平成19年	10月27日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成20年	10月25日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成21年	10月24日	名古屋市稲永スポーツセンター
平成22年	10月23日	つどいの丘・アリーナ
平成23年	11月12日	トヨタスポーツセンター
平成24年	11月10日	トヨタスポーツセンター
平成25年	10月26日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成26年	10月25日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成27年	10月25日	つどいの丘・アリーナ
平成28年	11月20日	愛知製鋼企業年金基金体育館
平成29年	11月25日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館
平成30年	11月10日	三菱自動車工業（株）岡崎工場内体育館



中津大会

大分県 11月26日(火) ダイハツ九州アリーナ

1. 実施概要

開催日 2019年11月26日(火)

会場 ダイハツ九州アリーナ 中津市大字大貞 377-1 電話 0979-53-6700

後援 内閣府 / スポーツ庁 / 大分県 / 中津市 / 中津市教育委員会

2. 参加者の状況

チーム名		施設名	参加者数		
			合計	障害者	家族・職員
ナイスチーム	A	ぴいたあパン	9	6	3
		ややま園	34	27	7
	B	ややま園如水	37	29	8
		福祉農場「安心家族」	7	6	1
ハートチーム	A	自立訓練おしあんヨシトミ	20	13	7
		工房うらら	17	10	7
	B	村のぱん屋・SUN	2	2	0
		陽光学園 おやまだ	9	7	2
		周防学園	30	25	5
参加施設／団体合計			165	125	40
関係者等		自動車総連大分地協	78		
		自動車総連本部	1		
		来賓	2		
		タレント・インストラクター	5		
		ナイスハート基金	4		
		実行委員／来賓合計	90		
参加者総計			255		

来賓 中津市長 奥塚 正典 様

中津市教育委員会 教育長 粟田 英代 様

実行委員 自動車総連大分地協 (議長 小池 竜司)

競技指導 西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会 原口 桜 / 下川 京芳 / 中山 龍星

司会進行 桂 扇生 / 江島ちあき

3. 開催の特色

今年は3年ぶりに中津市での開催となりました。中津市はもとより福岡県南部地域の方々にもご参加頂きました。



4. 開催の経過

平成18年	11月21日	べっぷアリーナ（別府市）
平成19年	11月20日	べっぷアリーナ（別府市）
平成20年	5月21日	南大分体育館（大分市）
平成21年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成22年	5月26日	南大分体育館（大分市）
平成23年	5月24日	南大分体育館（大分市）
平成24年	6月12日	南大分体育館（大分市）
平成25年	11月12日	べっぷアリーナ（別府市）
平成26年	11月25日	べっぷアリーナ（別府市）
平成27年	11月27日	南大分体育館
平成28年	11月16日	ダイハツ九州アリーナ
平成29年	11月7日	別府市総合体育館べっぷアリーナ
平成30年	11月14日	大分県立総合体育館



豊見城大会 ※※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

沖縄県 3月9日（月） 豊見城市民体育館

1. 開催の経過

平成20年	7月9日	沖縄県立武道館（那覇市）
平成21年	7月15日	宜野湾市立体育館
平成22年	2月17日	うるま市具志川総合体育館
平成23年	2月16日	浦添市民体育館
平成24年	3月7日	沖縄市体育館
平成25年	3月6日	宜野湾市立体育館
平成26年	3月5日	うるま市具志川総合体育館
平成27年	3月2日	浦添市民体育館
平成28年	3月1日	沖縄市体育館
平成29年	3月7日	沖縄県立武道館
平成30年	3月6日	宜野湾市立体育館



厚木大会 ※※新型コロナウイルス感染症の影響により中止

神奈川県 3月24日（火） 厚木市荻野運動公園体育館

1. 開催の経過

平成4年	11月24日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成5年	11月14日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成6年	11月13日	座間市体育館
平成8年	4月21日	川崎市等々力サブアリーナ
平成9年	4月13日	横須賀市総合体育館
平成10年	5月16日	平塚総合体育館
平成11年	10月31日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成13年	6月17日	川崎市等々力サブアリーナ
平成14年	11月9日	県立県央地区体育センター
平成15年	12月13日	座間市立市民体育館
平成16年	11月28日	いすゞ自動車藤沢体育館
平成17年	6月25日	ひらつかアリーナ
平成18年	6月3日	神奈川県立保健福祉大体育館
平成19年	11月11日	川崎市等々力サブアリーナ
平成20年	11月15日	藤沢市太陽の家
平成21年	6月27日	秦野市総合体育館
平成22年	6月5日	相模原市総合体育館
平成23年	6月19日	横浜ラポール・アリーナ
平成24年	10月27日	日産追浜体育館
平成25年	6月22日	伊勢原市総合運動公園体育館
平成26年	6月21日	茅ヶ崎市総合体育館
平成27年	12月19日	スカイアリーナ座間
平成28年	10月30日	ひらつかサン・ライフアリーナ
平成29年	7月1日	綾瀬市民スポーツセンター
平成30年	6月30日	相模原市立総合体育館



新聞記事等

2019年4月16日

宮崎日日新聞／宮崎大会

障害者ら 楽しく運動 宮崎市で交流イベント



障害の有無に関わらず、ユニバーサルなスポーツを楽しむ参加者ら＝15日午前、宮崎市の県体育館（戎井聖貴撮影）

障害の有無に関係なくスポーツを楽しむ「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場宮崎大会」（自動車総連、国際障害者年記念ナイスハート基金主催）は15日、宮崎市の県体育館であった。県内の障害者支援施設など8施設の利用者ら約300人が参加し交流を深めた。

参加者は2チームに分かれてロープやボール、風船を使った3競技に挑戦。直径約50センチの巨大風船を使った競技「風船バレー」は、制限時間内に相手陣地にどれだけ多くの風船を押し込めるかを競った。参加者は自陣に次々と飛んでくる風船を、ジャンプしながら両手を使って力強くはね返していた。

グリーンハート宮崎（宮崎市）の川口竜他さん（27）は「団体戦だったので、みんなで力を合わせてプレーした。楽しい一日を過ごすことができた」と満足げだった。

同広場は1992年から全国で始まり、本県では2009年から宮崎、延岡、都城市を巡回して開催。今年で11回目になる。（坂元穂高）

2019年5月20日

北日本新聞／富山大会

障害者ら 楽しく運動 富山大会で交流イベント



障害の有無にかかわらず参加できる3競技を実施。「ホール・イン・ワン」では、パラシューターの周りを約40人で囲み、で

■障害者とスポーツ交流
障害者と健常者が運動を通して交流する「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場 富山大会」が18日、富山市八尾町井田の市八尾スポーツアリーナで開かれた。

共生の社会づくりにつなげようと、全日本自動車産業労働組合総連合会（東京）と国際障害者年記念ナイスハート基金（同）が全国で開催している。県大会は自動車総連富山地方協議会（石垣敦浩議長）が主催し、障害者を支援する県内12施設の利用者や職員ら約400人が参加した。

障害の有無にかかわらず参加できる3競技を実施。「ホール・イン・ワン」では、パラシューターの周りを約40人で囲み、で

きるだけ速く中央の穴にボールを落とせるように傾けたり揺らしたりしながら奮闘した。写真。参加者は笑顔で、爽やかな汗を流していた。

2019年5月21日

岩手日日新聞／北上大会

競技楽しみ爽やかな汗

ふれあいのスポーツ広場 障害者ら300人交流



参加者が爽やかな汗を流した「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場北上大会」

【北上】障害の有無にかかわらず、誰もが楽しく交流できるイベント

「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場北上大会」は20日、北上市相去町の北上総合体育館で開かれた。市内を中心に300人余りが集まり、ユニバーサルな競技やアトラクションなどを通じて爽やかな汗を流した。

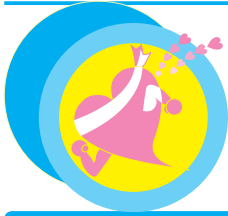
全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）と国際障害者年記念ナイスハート基金が主催。スポーツを通じて触れ合いを深め、参加者の「自立の心と思いやりの心」を育むことを目的に、1992年から全国で開催が続いている。

同市では2006年以来的実施。開会式では、

自動車総連岩手地方協議会の志賀弘基議長が「皆さんで触れ合いながら、思い出に残るような大会にしたい」と呼び掛け、しらゆり工房の石川啓介さんが「仲間と力を合わ

せ、正々堂々と競技を楽しみたい」と宣誓した。参加者は「ナイス」と「ハート」の各チームに分かれ、ロープ送りや風船パレー、ご当地ゲーム、ジャンボールリレー

などの競技に取り組み、笑顔を広げた。司会を務めた落語家の三遊亭好太郎さん、歌手の諏訪しおりさんによるアトラクションもあり、盛り上がりを見せた。



新聞記事等

2019年5月29日
福島民報／須賀川大会

障害問わず いきいきと スポーツ交流会 楽しむ



全員でエアロビック体操を楽しむ参加者

須賀川 障害者と健常者が交流する「ナイスハート・ふれあいのスポーツ広場」は二十五日、須賀川市の須賀川アリーナで開かれた。自動車総連と国際障害者年記念ナイスハート基金の主催。全国の各都道府県で毎年、開催している。

県中・県南地方の福祉施設から利用者約二百人と介助職員約百人が参加した。県内各地から自動車総連の組合員約百人が集まり、ボランティアで運営に携わった。

ナイスチームとハートチームに分かれ、ロープ送りや風船バレーなどを繰り広げた。落語家の桂扇生さんと歌

2019年6月11日
茨城新聞／筑西大会

スポーツ通し 障害者と交流

筑西

全日本自動車産業労働組合総連合会（自動車総連）と国際障害者年記念ナイスハート基金は1日、筑西市上平塚の市立下館総合体育館で「ふれあいのスポーツ広場筑西大会」を開き、障害者支援施設や自動車総連のスタッフら約300人が参加した。

同大会は、傷害のあるなしにかかわらず、スポーツを通じて楽しみながら相互理解を得るための場として

開催。県内で実施されるのは今回で15回目となる。

参加者は5人一組でボールをリレーする「ジャンボールリレー」や、スタッフが中央に並び風船を打ち合



「ジャンボールリレー」で汗を流す参加者。筑西市上平塚

2019年10月15日

人吉新聞／人吉大会

県南の身障者ら交流

ふれあい
スポーツ

452人集い和気あいあい

ナイスハート・ふれ
あいのスポーツ広場入
吉大会が12日、人吉ス
ポーツパレス大アリー
ナーで開かれ、県南の
身体障害者福祉施設な
どから452人が参加
し、趣向を凝らした競
技で交流を深めた。

主催は、全日本自動
車産業労働組合総連合
会と公益財団法人・国
際障害者年記念ナイス
ハート基金。

障害の有無にかかわ
らず取り組めるスポー
ツを通じて交流し、共
生社会づくりにつなげ
ようと全国各地で開催
している。

熊本県内では、自動



「ロープ送り」に取り組む参加者たち

車総連熊本地方協議会
が中心となり平成8年
から実施。県南地域と
県北地域で交互に開い

ており、ことしで25回
目。郡市を中心とした
8施設から367人、
同地協などから85人が

2019年10月22日

佐賀新聞／小城大会

スポーツを通じ 障害者と交流

自動車総連

スポーツを通じて

小城

障害者と触れ合うイ
ベントが20日、小城市で開かれ
た。自動車関連企業の労働組合
が企画し、佐賀県内の福祉施設
や事業所などから集まった約3



2チームに分かれ、相手コートに
はじき返した風船の数を競うゲー
ムを楽しむ参加者。小城市の三日
月体育館

00人が、誰でも楽しめるゲー
ム形式の競技で交流を楽しん
だ。

障害のある人と組合員たちが
混成チームをつくり、みんな
輪になって直径5センチほどの丸い
布を上下に揺らし、布の真ん中
の穴に球を落とす早さを競つ
た。白石町にある就労施設のパ
ン工房で働く米原健太朗さん
(31)は初めて参加し、「みんな
で声を出して体を動かすから、
気分がすっきりする」と振り返
った。

イベントは、自動車総連が「ナ
イスハート・ふれあいのスポー
ツ広場」と題して全国各地で開
き、県内では11回目。トヨタ紡
織九州労組(神埼市)の執行委
員長で、実行委員長を務めた山
崎裕介さん(52)は「このイベン
トを楽しみに毎年参加してくれ
る人もいる。自分たちも純粋に
楽しみながら、交流を続けてい
きたい」と話した。(谷口大輔)



新聞記事等

2019年10月24日

読売新聞／広島大会

自動車総連と公益財団法人「ナイスハート基金」の主催。参加者らは、相手陣地により多くの風船を落としたチームが勝つ「風船バレー」や、直径約6寸の円形の布を約30人で囲んで手に持ち、中心の穴にボールを落とす「ホール・イン・ワン」などに挑戦した。いずれも日本福祉大の藤田紀昭教授が考案した競技で、

障害の有無にかかわらずスポーツを楽しむイベント「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」広島大会が、広島市南区のマツダ体育館で開かれ、約300人が汗を流した。

風船バレー 笑顔で汗 南区でスポーツ催し



相手陣地に風船を落とす「風船バレー」を楽しむ参加者ら（広島市南区で）

息を合わせたプレーに大きな拍手が上がった。
広島市安佐北区の多久見勇希さん(19)は「みんなと一緒に運動できて楽しかった」と笑顔だった。

ユニバーサル競技楽しむ

「ナイスハートふれあいのスポーツ広場」 亀山で施設利用者ら174人

【亀山】全日本自動車産業労働組合総連合会と国際障害者年記念ナイスハート

四人が参加した。同広場は、障害の有無に関わらず、誰もが楽しめるユニバーサルな競技をする。この日は、日本福祉大学の藤田紀昭教授の監修で、大きな風船を使った「風船バレー」や、広げたシートの中の穴にボールを入れる「ホール・イン・ワン」など、三種目のユニバーサル競技を楽しんだ。同市本町三丁目の特定非営利活動団体「夢想会夢想工房」に通所して十一年の松村佳輝さん（21）は「体を動かしたり、声を出したり楽しんでいた」と話している。



「風船バレー」競技を楽しむ参加者ら＝亀山市野村2丁目の市西野公園体育館で



ロープ送りで競い合う参加者

障害越え心地よい汗

西尾でスポーツ大会

障害の有無に関係なくスポーツで交流を深める「ナイスハートふれあいのスポーツ広場西尾大会」が二十三日、西尾市総合体育館で開かれた。県内の障害者福祉施設と自動車総連愛知地方協議会から二百四十二人が参加した。同広場は一九九二年から全国で開催され、西尾市で開かれるのは初めて。この日は、県内の障害者福祉施設九カ所から百十七人、自動車総連から実行委員百二十五人が参加。開会式で自動車総連愛知地方協議会の舟橋史洋議長があいさつ。来賓の中村健市長が「大事なのは心のバリアフリー。互いに分かり合い、仲間だと思えるまちづくりをしたい」などと祝辞を述べた。その後、競技に移り、参加者がナイスチーム（ハートチーム）に分かれ、ロープ送りやホール・イン・ワン、風船バレーなどを行い、障害の壁を越えて心地よい汗を流した。

競技団体紹介

日本福祉大学（スポーツ科学部 学部長 藤田 紀昭）

教授である藤田紀昭先生の指導の元、ふれあいのスポーツ広場競技全般の監修と会場での指導、及び午後の「ストレッチ体操」「じゃんけんダン」の指導を、ゼミの学生のみなさんが行っていただいています。

藤田先生は、日本福祉大学在職中より、「ふれあいのスポーツ広場」の活動にご理解をいただき、団体で運動会のように行うスポーツ大会において、障害の有無に関わら

ず誰もが楽しむことのできる競技という、困難な課題に取り組んでいただいています。



仙台ユニバーサルスポーツ研究会

ふれあいのスポーツ広場では、ユニバーサルな競技として「ジャンボールリレー」や「輪になって運ぼう」の開発をいただくなど、ご協力をいただいています。



競技団体紹介

公益社団法人日本エアロビック連盟

スポーツとしてのエアロビックの普及・振興をすすめる全国組織として、競技スポーツと生涯スポーツの両面から各種事業をすすめています。

障害者と健常者が一緒になってエアロビックを楽しむ「アダプテッドエアロビック」と位置づけ、普及活動を行うと共に、平成9年よりふれあいのスポーツ広場への指導者の派遣をいただいております。



日本障害者フライングディスク連盟

全国障害者スポーツ大会の正式種目である、フライングディスク競技を行う全国組織です。全ての障害種目に関わらず、参加することのできる競技として、注目を集めています。

ふれあいのスポーツ広場には、平成9年よりご協力をいただき、指導者の派遣と講習をいただいております。



競技団体紹介

西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会

西九州大学アダプテッド・スポーツ研究会は、地元の放課後等デイサービスや特別支援学校等でレクリエーション等の指導を行っています。ふれあいのスポーツ広場には、2017年度からご協力いただき、2017年度からは本格的に午後のユニバーサルな競技の指導をいただいております。



司会者紹介

倅多ひろみさん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成4年のスタート当初より出演。その人柄で参加者に好評をいただき、またアトラクションでは魅力的な歌声を披露している。

昭和53年に東芝EMIより月下美人（デュエット）としてデビュー。TBSラジオ「大沢悠里のゆうゆうワイド」にレギュラー出演。以来、テレビ、ラジオへの出演多数。平成7年コロンビアレコードに移籍。

三遊亭好太郎さん



「ふれあいのスポーツ広場」には、平成13年より出演。落語で参加者を楽しませている。

熊本県出身。昭和60年11月に円楽一門三遊亭好楽に入門。平成4年10月、真打昇進。特技は空手、ギターなど。独演会「好太郎のうたたねの会（上野広小路亭）」を開催。親子で楽しむ落語会など独自の活動も行う。

桂 扇生さん



平成18年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

福岡県出身。昭和49年、三笑亭夢楽に入門。三笑亭小夢。昭和59年、桂文生門下に移籍。桂きん治と改名。平成7年真打に昇進。桂扇生と改名。落語はもちろん講演やイベントの司会等童話口演やオペラ・音楽会の進行役もこなす。

司会者紹介

ふじ健介さん



平成20年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。熊本県出身。司会・漫談。昭和47年に上京、女優花柳小菊さんに弟子入り。その数ヶ月後Wけんじ一門の内弟子となる。あまみけんじと、ザ・ゲタゲタというコンビで約5年間活動。(テレビ朝日、ザテレビ演芸18代目チャンピオン) 司会・漫談としてすべてに全力投球です。

諏訪しおりさん



平成22年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。
長野県出身。歌手。透きと通った伸びやかな声が魅力。主に演歌・歌謡曲を歌うがお客様のニーズに合わせてポップスやアニソン、ロックのステージもこなす幅の広さを持つ。全国各地のステージやラジオ番組のパーソナリティーを務めるなど精力的に活躍中。

花仙さん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。
墨田区向島出身。東京都公認ヘブンアーティスト。2004年に「江戸神楽」十三代家元「鏡味小仙」(現・丸一仙翁)に入門。傘回しやお手玉、バランス芸など、和のジャグリングショーで、全国各地のみなさんとふれあっています。

司会者紹介

江島ちあきさん



平成23年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。

日本コロムビア所属。大分県出身。幼少より唄ピアノトランペットなどに親しむ。日本民謡大賞大分県大会優勝。原田直之に弟子入り。コロムビア民謡全国大会準優勝。コロムビア「こどもロック民謡シリーズ」発売。JAL国際線機内放送にとりあげられる。NHKオーディション合格。JAZZユニット「香都」参加。

メイミさん



平成26年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。漫談家・介護福祉士・NPO法人笑顔工場理事長。港区登録手話通訳者。舞台や各種イベント等、様々な場面で漫談家・司会者等の活動をする傍ら、都内のデイサービスセンターで介護福祉士として高齢者介護に携わる。特定非営利活動法人笑顔工場を設立し、現在は十数名の若手芸人の参加者を連れて、関東を中心に福祉施設でのお笑いライブを展開。

風呂わく三さん



平成26年より「ふれあいのスポーツ広場」へ出演。平成10年、漫才コンビ「わくぞう たくぞう」結成。名付け親は吉幾三さん。平成14年にコンビ解散。解散後ピン芸人として再出発。以来、漫談やマジック等の演芸アトラクション、パーティーやイベントの司会格闘技のリングアナウンサーとして活躍するかたわら、役者として新宿コマ劇場 名古屋中日劇場大阪新歌舞伎座 福岡博多座等に出演。平成19年から筑波大学「教師向上プログラム」にて講師を務めるなど、マルチに活動中。

